

文化庁
令和3年度 補正予算事業
子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業

募集要項

(8月～2月実施用)



令和4年 5月

文化庁参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室

目次

第1章	「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」事業概要	P.1-P.6
第2章	申請に関する留意事項	P.7-P.13
第3章	申請書類	P.14-P.24
資料	(参考1) 【学校による提案型】分野 (大項目・中項目) 一覧	P.25
資料	(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧	P.26-P.43
資料	(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の 鉄道における特別料金の支給対象	P.44-P.47
資料	(参考2) よくある質問について	P.48-P.49

■ 事業全般、申請書類等に関する問合せ先：近畿日本ツーリスト株式会社

本事業は、文化庁から近畿日本ツーリスト株式会社に事務を委託して実施します。
問合せは下記にお願いします。

近畿日本ツーリスト株式会社

「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」担当宛

〒163-0236 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル36階

近畿日本ツーリスト株式会社 公務営業支店内

TEL：0570-064-752（平日 10：00-17：00）

Email：saikou-gakkou@gp.knt.co.jp

事業専用HP URL：<http://www.kodomogeijutsu.go.jp/>

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちへ文化芸術の鑑賞・体験をさせる機会が失われてきましたが、その機会を再興するため、小学校・中学校・高等学校等において、文化芸術団体のプログラムを提供し公演を実施するほか、小学校・中学校・高等学校等が希望する文化芸術団体等との鑑賞・体験教室を開催する場合の支援を目的とします。

2. 募集区分

「学校による提案型」「プログラム選択型」の2つの区分を設置し、学校が希望する取り組みを支援します。

(1) 学校による提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催を支援します。

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援	
対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期・後期）、特別支援学校、高等学校 ※私学の学校であっても、上記の対象であれば応募が可能です。
会場	教室、体育館等の学校施設等
講師等	学校が希望するアーティストや芸術団体等
学校による提案型 対象分野	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽（ピアノ、声楽、弦楽器、パーカッション、管楽器など） 2. 演劇（現代劇、ミュージカル、人形劇など） 3. 舞踊（バレエ、現代舞踊、身体表現など） 4. 大衆芸能（落語、講談、漫才、浪曲など） 5. 美術（洋画、日本画、版画、彫刻、書、写真など） 6. 伝統芸能 （歌舞伎、能楽、人形浄瑠璃、日本舞踊、和太鼓、箏、三味線など） 7. 文学（俳句、朗読など） 8. 生活文化（囲碁、将棋、華道、茶道、和装、食文化など） 9. メディア芸術 （メディアアート、映画、アニメーション、マンガなど） <p>注）上記以外の分野でも、子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを伝えることができるものであれば、実施可能です。</p>

(2)プログラム選択型

文化庁事業「文化芸術による子供育成推進事業」において特に学校からの実施希望が多い3分野（「音楽（オーケストラ・室内楽）」、「演劇（演劇・児童劇）」、「伝統芸能（能楽）」）及び令和2年度より小学校でプログラミング教育が必修化されたことやGIGAスクール構想の実現に向けて親和性の高い「メディア芸術」の計4分野について、各分野統括団体等の協力により、子供たちに質の高い文化芸術の魅力や多様性を伝えるプログラムの中から学校等が選択するものの実施を支援します。

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援		
プログラム 選択型	対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期・後期）、特別支援学校、高等学校 ※私学の学校であっても、上記の対象であれば応募が可能です。
	会場	教室、体育館等の学校施設等
	講師等	下記4分野の鑑賞・体験プログラムを実施する団体（P.26～P.43）
	対象分野	1. 音 楽（オーケストラ・室内楽） 2. 演 劇（演劇・児童劇） 3. 伝統芸能（能楽） 4. メディア芸術

3. 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会を「共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会の

いずれか又は複数及び実施校

※ 以下、共催者と文化庁が認める共催者（会場の管理者、市区町村、市区町村教育委員会）をあわせて「地元共催者」と表記します。

4. 実施方法

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

(1) 講師等

学校が実施を希望するアーティストや芸術団体等を派遣します。

(2) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や成果発表会の実施など全校児童生徒等を収容するスペースがない場合等は、地域の文化施設等適切な場所を会場とすることができます。なお、申請にあたっては、事前に事務局まで御相談ください。

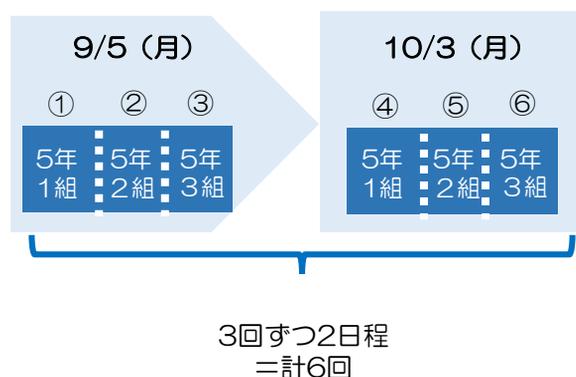
※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

(3) 実施回数

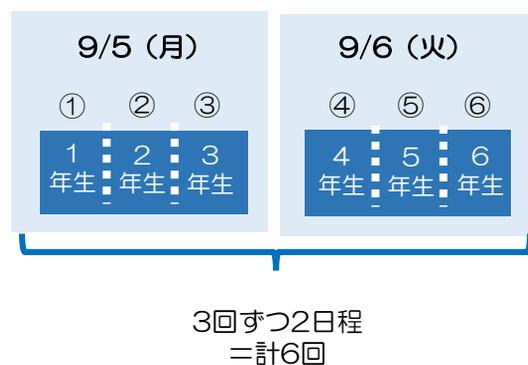
原則として1校につき1回とします。

※ ただし、ワークショップ等において複数回の実施を積み重ねることで効果を高める取り組みや、作品創作等グループワークを中心とし、1回あたりに体験できる児童生徒の人数が限られる取り組み、公演の鑑賞に当たり、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために同一会場で鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合には、**最大6回まで**認めることとします。

例) 実施内容が複数回にわたるワークショップ



例) 学年ごとに全学年が鑑賞する公演



(4) 実施期間

第一次募集：~~原則令和4年4月18日（月）から令和4年7月31日（日）まで~~ ※募集終了

第二次募集：**原則令和4年8月1日（月）から令和5年2月28日（火）まで**

※新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和4年度内で、期間を延長して対応することがあります。

第二次募集（本募集要項）では、8月～2月に実施を希望する学校の募集をいたします。

第一次募集で不採択となった場合でも、第二次募集に再度応募することができます。

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

(1) 紹介演目の分野・企画について

希望する鑑賞・体験プログラムを26ページから43ページの【プログラム選択型】プログラム一覧より選択してください。

(2) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や新型コロナウイルス感染症予防の観点から全校児童生徒等を体育館に収容することができない場合、体育館の改修工事等、やむを得ない理由により会場の借用を必要とする場合には、まず、都道府県・政令指定都市等の担当部局へ相談してください。解決の目途が立たない場合は事務局まで御相談ください。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

(3) 実施回数

原則として1校につき1回とします。

※ ただし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の鑑賞・体験の分散回数（公演回数）については、**予算状況によって、最低人数基準を設定した上で複数回公演を認める場合があります。**詳細は決定通知後に、公演団体を通じて調査いたしますので、まずは1校1公演にてご準備いただくことになります。

(4) 実施期間

第一次募集：~~原則令和4年4月18日（月）から令和4年7月31日（日）まで~~ ※募集終了

第二次募集：**原則令和4年8月1日（月）から令和5年2月28日（火）まで**

※新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和4年度内で、期間を延長して対応することがあります。

第二次募集（本募集要項）では、8月～2月に実施を希望する学校の募集をいたします。

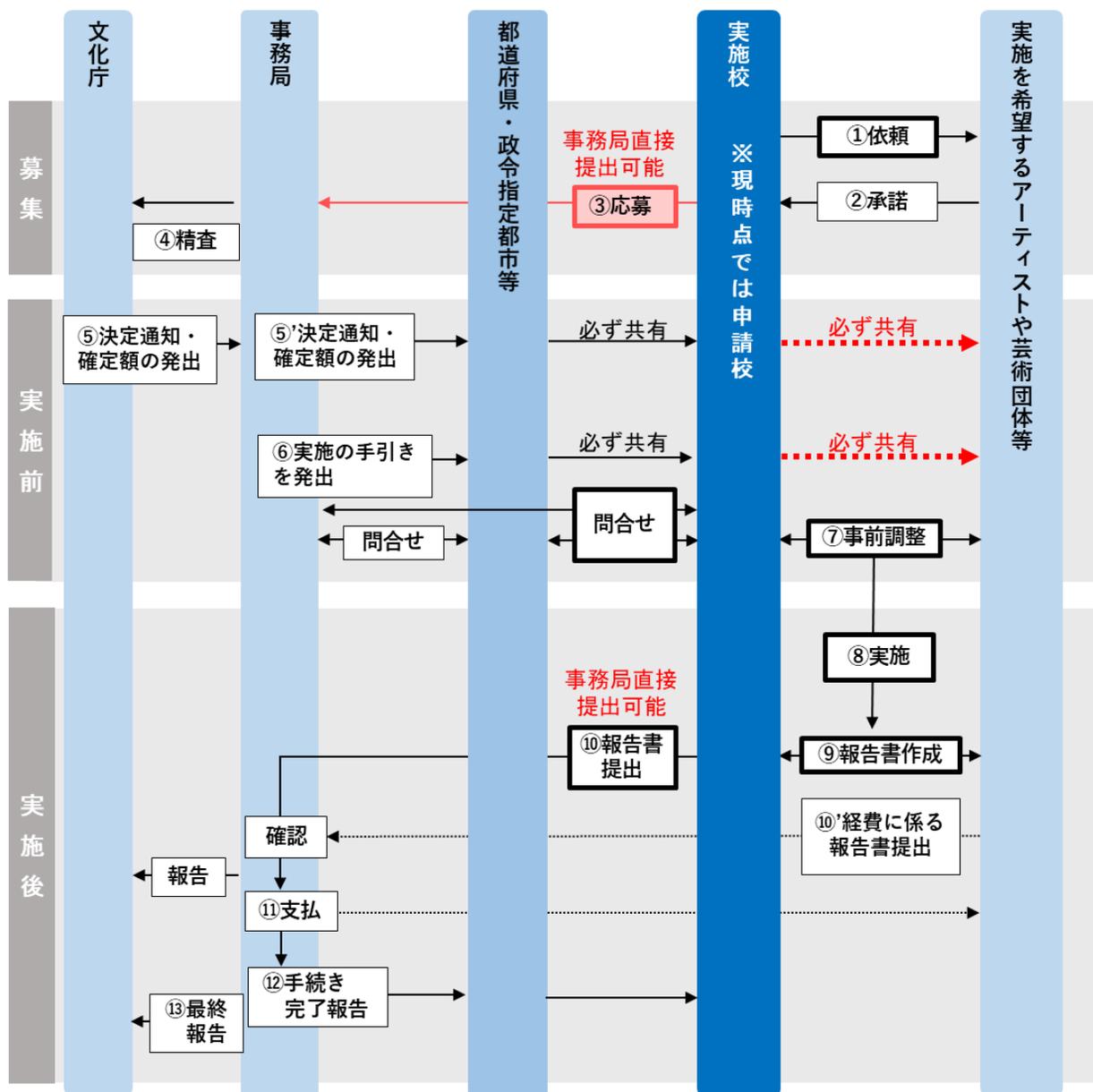
第一次募集で不採択となった場合でも、第二次募集に再度応募することができます。

5. 実施の流れ

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

太字の囲みは実施校が行う手続きです。

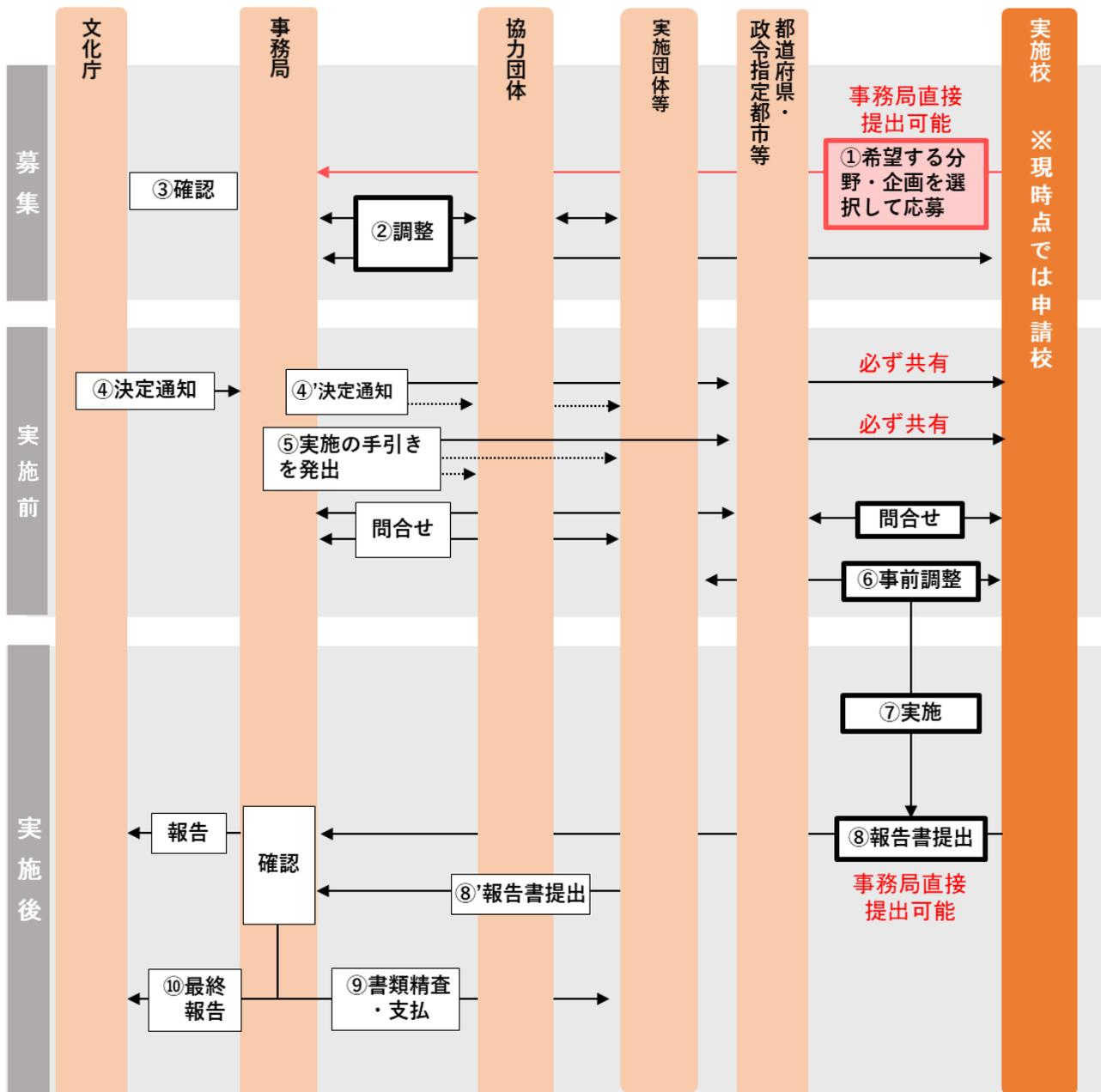


- 「学校による提案型」においては、申請校が申請前に実施を希望するアーティストや芸術団体等と申請内容を調整の上で、申請書を作成します。（本事業では、事務局に直接ご応募が可能です）
- 決定通知・確定額は、事務局から都道府県・政令指定都市等へ発出します。実施校、アーティストや芸術団体等に事務局から直接採否結果をお伝えすることはできませんので、予めご了承ください。
- 終了後の実施報告書は実施校とアーティストや芸術団体等の双方がそれぞれ作成し、事務局へ提出します。それぞれの内容が相違ないことや、証憑の不備がないことを確認した上でお支払いとなります。

プログラム
選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

太字の囲みは実施校が行う手続きです。



- 「プログラム選択型」においては、申請校が26ページから43ページの【プログラム選択型】プログラム一覧から希望する分野並びに希望する企画を選択し、申請書を作成します。（本事業では、事務局に直接ご応募が可能です）
- 実施報告書については実施校が作成し、経費の精算手続きについては、事務局と協力団体又は公演団体間で行います。

1. 募集期間

第一次募集：~~令和4年3月10日（木）から3月25日（金）23時59分まで~~ ※募集終了
第二次募集：令和4年5月20日（金）から6月30日（木）23時59分まで

2. 各募集区分における留意事項

学校による 提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

- 申請書類は、申請校が派遣を希望するアーティストや芸術団体等の内諾を得た上で、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「学校による提案型」における報告書の確認は事務局と実施校間で行うものとし、書類の精査完了後、被派遣者に係る謝金・旅費、業者（講演等諸雑費）、公演団体の公演料等の実施費用は事務局から被派遣者へ直接お支払いします。
- 合同開催を希望する場合には、【様式2-1】にその旨と学校名を記載してください。各都道府県等ご担当者様におかれましては、地域の少人数学校を集約して実施する等、合同開催の調整をお願いすることがございます。
- 限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用については調整をお願いすることがあります。

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

- 申請書類は、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「プログラム選択型」における精算手続きは事務局と協力団体又は公演団体間で行います。実施校においても実施後に報告書の提出が必要です。

3. 留意事項（共通）

- 申請書類の内容に基づき審査を行うため、事務局からの修正依頼の場合を除き、採択後に実施内容を変更することはできません。特に【学校による提案型】に申請する場合は、学校とアーティストや芸術団体等間において十分に内容を検討・精査の上、申請書類を作成し、提出してください。**回数や人数に誤りがあっても、確定額の修正・差替えはできません**ので、ご注意ください。
- 本募集においては、新型コロナウイルス感染症の影響により低減している文化芸術鑑賞・体験機会をできるだけ多くの学校へ届ける観点から、実施の規模や費用については、安全等に十分に配慮しつつ、できる限り効率的かつ経済的な計画を立てていただくようお願いいたします。また、同様の観点から、実施費用の調整をお願いすることがあります。採否については、全体の予算等を勘案した上で決定します。
- 採択後の手続きや報告書の作成に関する詳細は、決定通知時に配布する「実施の手引き」にて御案内します。本事業の経費として計上ができるのは、決定通知の日付以降となりますので、ご注意ください。決定通知の日付前に支出したものについては、本事業にかかる経費であっても計上いただくことはできません。
- 新型コロナウイルス感染予防対策については、申請する企画の規模や内容を踏まえ、公演団体・実施校間において必要な対策を検討・調整をお願いいたします。（プログラム選択型においては、採択の決定後に公演団体・実施校間において相談することとします。）

4. 対象経費

各区分における対象経費（文化庁負担経費）は次のとおりです。

対象経費	
学校による提案型	<ul style="list-style-type: none"> ① 出演料（指導謝金・出演料等） ② 旅費 ③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）
プログラム選択型	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用 ② 団体派遣に係る派遣費
共通	<p>公演やワークショップ（以下「公演等」という）が新型コロナウイルス感染症拡大の影響等のやむを得ない事情で中止となり、かつ日程の再調整ができない場合で、事前に委託事業者との間で、中止になった公演等の公演費の支給について、契約書若しくは覚え書き等を取り交わしている場合に限り、当該公演等に係る費用</p>

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

① 出演料（指導謝金・出演料等）

対象	区分	単位	単価（税込）	
ワークショップや 講話を行う場合	講師又は主指導者 （特別講演謝金）	1人1回当たり	35,650円	
	補助者	演奏謝金	1人1時間当たり	6,520円
		実技指導謝金	1人1時間当たり	5,200円
		単純労働謝金	1人1時間当たり	1,070円
コンサート等の 実演を行う場合	出演者（演奏）	1人1時間当たり	6,520円	
	スタッフ（単純労務謝金）	1人1時間当たり	※1,070円	

- 上記の謝金の額は「令和4年度文部科学省諸謝金単価基準」に基づくものです。
- 時間単価の謝金については支払い単位は1時間とし、1時間未満の端数については、30分未満は切り捨て30分以上は切り上げとします。ただし、全体で30分未満の場合は1時間とみなします。1日のうちに複数回に分けて実施を行う場合、実施時間の合計で計算するものとします。

例）・同一日に80分公演を3回実施した場合

→同一日の実施時間は合算するので、240分＝4時間として計上が可能

・80分公演を1日1公演、3日に分けて実施した場合

→30分未満は切り捨てとなるため、1日60分ずつ×3日＝3時間として計上が可能

※団体所有車両に限り、運転手当をスタッフ（単純労務者）1時間当たり1,070円にて計上が可能です。但し連続運転時間は4時間までとします。

- **突出した実績を持つアーティスト等、上記単価での交渉が困難な場合は、同一企画の過去請求実績や出演を依頼する団体の規定及び見積書等、価格の参考となる資料を添付してください**。最終的に精算の際にそれらの資料が提出されていない場合には、文部科学省謝金での単価となります。限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用の調整をお願いすることがあります。

- 補助者が、実技指導の一環で演奏等の実技披露を行う場合は、原則として実技指導者に区分します。
- 同一校において1日に児童生徒等を複数グループに分けて複数回の実施を行う場合は、講師又は主指導者の謝金は実施回数に準じるものとし、「演奏謝金」「実技指導謝金」「単純労務謝金」については従事時間に準じるものとします。学校への滞在時間・拘束時間ではありませんので御留意ください。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施回数や1回当たりの参加児童生徒の人数調整の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

② 旅費

- 被派遣者の居住地から学校等実施会場までの往復旅費を文化庁において負担します。
- 旅費の額は、国家公務員等の旅費に関する法律に基づき定めた基準により算出された金額の範囲内となります。旅費の計上に当たっては、講師・補助者とも行政職俸給表（一）の4級相当を基準とします。
- グリーン車やクラスJ等のグレードアップ分はお支払いできません。
- **申請時点では、全ての学校が採択されるとは限りませんので、連続行程で複数校を巡回する予定であっても、一旦は1校ずつ単独で往復した場合の旅費にて計上してください。**
- 私事のための旅行と連続している場合、私事に関わる旅費は事業外経費となりますのでお支払いできません。
- 航空機を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「搭乗券」等の提出が必要となります。
- 特急・急行列車、船舶を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 交通費及び宿泊費についてパック商品を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「内訳明細」の提出が必要となります。
- 車賃は、被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合にのみ計上できます。
- 団体車両使用料は、被派遣者（芸術団体等）の所有車両を使用する場合にのみ計上できます。

■ 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業における旅費基準

【令和4年5月現在】

下記の額は「令和3年度国家公務員等の旅費に関する法律」に基づくもので、参考値です。
このため、「令和4年度国家公務員等の旅費に関する法律」にて単価が変動する可能性があります

旅費項目		上限・基準	備考
宿泊料 (1泊につき)	甲地方	10,900 円	さいたま市、千葉市、東京特別区、横浜市、川崎市、相模原市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、福岡市
	乙地方	9,800 円	甲地方以外
日当		1,100 円	ただし以下の場合には日当をお支払いできません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊を要さず、鉄道100km 未満、水路 50km未満又は陸路25km未満の旅行の場合 ・ 鉄道、水路又は陸路に わたる場合は、鉄道 4km、水路 2kmをそれぞれ陸路 1km とみなします。
鉄道料金	急行料金	特急列車：片道 100km 以上 急行列車：片道 50km 以上	特急列車は、片道 100km 未満であっても、次の場合には利用できるものとします。 ①【別表2】(P.44～47)の区間（途中駅で乗下車する場合は除きます） ②①以外の区間で特急列車を利用することで、日程が短縮でき、経済的な旅程になると認められる場合

旅費項目		上限・基準	備考
鉄道料金	座席指定料金	特急列車又は急行列車を利用する場合で、片道100km以上	片道 100km 未満であっても、特急列車で【別表2】（P.44～47）の区間（途中駅で乗下車する場合を除きます）を利用する場合は、座席指定料金を認めるものとします。
航空費		航空機の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—
車賃		1km 当たり37 円	被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合のみに計上できます。 全路程を通算し、1km 未満の端数は切り捨てます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象となる経費：有料道路代 ・ 対象とならない経費：燃料代、駐車場代、運転手当
団体車両 使用料 <small>※こちらは③講演等諸雑費に計上いただきます。</small>	バス（乗用）： 定員 で分類		被派遣者が芸術団体である場合に、芸術団体の所有する車両を使用する場合にのみ認めるものとします。（精算時に自動車検査証の写しの提出等による所有者の確認が必要となります。）
	11～20名	1日当たり 13,000円	
	21名以上	1日当たり 23,000円	
	トラック（貨物）： 最大積載量 で分類		
	1t以下	1日当たり 4,000円	
	1t超～4t未満	1日当たり 7,000円	
	4t以上	1日当たり 16,000円	
	その他		
一律	1日当たり 4,000円		
高速料金		高速道路の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—

※こちらにない項目については、事務局へお問合せください。

③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）

対象となるのは、本事業実施に当たり直接必要となる経費です。企画や準備に係る費用は対象となりませんので御留意ください。

（対象となる経費の例）

- ・団体車両使用料（11ページ参照）とそれにかかる高速料金
- ・舞台監督料等、出演しないスタッフに係る人件費
- ・機材等借料、楽器や機材等を運搬する際にかかる費用
- ・ワークショップ等の教材の内、学校が準備できないもの
- ・実演等の場合、音楽著作権等の各種権利使用料
- ・学外の文化施設利用時の施設等借料
- ・児童生徒の移動に利用したバス代
- ・メディア芸術等の場合、通信環境一時整備費（無線LAN等）等

※ 新型コロナウイルス感染症予防対策に必要な消耗品（消毒液）等

※ PCR検査・抗原検査費用については、申請時は計上できません。（自治体ごとに状況が異なるため、採択校が決まり次第「実施の手引き」にてご案内します。）

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用

（対象となる経費の例）

出演費、文芸費、音楽費、舞台費、ワークショップ指導料 等

② 団体派遣に係る派遣費

（対象となる経費の例）

運搬費、旅費 等

※次の経費は認められず、地元共催者のご負担となりますのでご注意ください。

- ・学校の施設整備の使用及び条件整備に係る経費（光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等）
- ・諸雑費（お茶代等）

対象とならない経費 【学校による提案型】【プログラム選択型】共通

対象とならない経費は、具体的に次のようなものですが、記載のもの以外にも対象とならない経費があります。判断しがたい経費については文化庁において審査しますので予め御了承ください。

（対象にならない経費の例）

- ・講師/団体が所有する物のレンタル代（過去に貸し出しの実績がないもの）
- ・講師/団体が所有する物をメンテナンスする場合の費用
- ・講師/団体が制作した教材に係る費用や制作に係る手数料
- ・通常、学校や児童生徒が所有しているもの

- ・ピアノ調律代
- ・公演に係る光熱水料
- ・備品購入費（事業終了後も継続して使用できる物を含む）
- ・消耗品等を購入した際のレジ袋代
- ・飲食代、記念品代、花束代等、個人に受益があるもの
- ・体育館等の条件整備にかかる経費（ピアノ移動費、暗幕設置費等）
- ・コピー用紙、トナー等本事業に係る経費と通常の事務経費が明確に区別できないもの
- ・経費申請書作成時に計上されていないもの
- ・**企画料、制作料、監修料、企画プラン料等**
- ・本事業内で制作する作品等の作詞料、作曲料、訳詞料、編曲料等
- ・ワークショップ等で制作した作品に対するアーティストフィー
- ・公演の記録等に係る経費
- ・学校との調整に係る通信料 等

5. 審査

文化庁内で申請内容を審査し、審査結果については都道府県・政令指定都市を通じて通知いたします。

※ 審査を通過した学校に関わる都道府県・政令指定都市に対し、事業内容等のヒアリングを行うことがあります。

6. 募集終了後のスケジュール

7月1日（金）～7月上旬	精査・調整
7月中旬	採否通知
8月 1日（月）	事業開始

7. 実施終了後の書類提出

事業を実施した学校において実施報告書等関係書類を作成・添付の上、事業終了後1カ月以内又は令和5年2月28日（火）のいずれか早い日までに実施校より直接事務局へ提出してください。

※2月下旬に実施する場合には、別途提出期限のご連絡をさせていただきます。

なお【学校による提案型】において、同一の実施校で複数回の実施を行う場合は、原則、全回終了後、報告書の精査が完了してから経費を一括してお支払いします。

また【プログラム選択型】においては、経費に関する申請・経費精算の手続きは事務局と協力団体または公演団体の間で行いますが、実施校においても別途、実施報告書の作成・提出が必要となりますので御留意ください。

1. 提出が必要な書類

様式名		申請校が作成する書類	
		学校による 提案型	プログラム 選択型
【様式1】	調査票（共通）	○	○
【様式2-1】	学校による提案型 希望内容申請書	○	
【様式2-2】	学校による提案型 経費申請書	○	
【様式3-1】	プログラム選択票 音楽（オーケストラ・室内楽）		●
【様式3-2】	プログラム選択票 演劇（演劇・児童劇）		●
【様式3-3】	プログラム選択票 伝統芸能（能楽）		●
【様式3-4】	プログラム選択票 メディア芸術		●

※【様式1】調査票については、申請するすべての学校において提出が必要です。

※【様式2-2】については、内訳について芸術団体等からの見積書を添付するかたちでも結構です。
この場合、①出演料、②旅費、③諸雑費の金額をそれぞれに記載して提出してください。

※「●」の箇所については、4つの分野から希望する分野を1つお選びいただき、該当の分野についてのみ作成してください。

2. 申請校からの書類提出について

申請校は次のとおり申請書を提出してください。

<p>【提出先】</p>	<p>近畿日本ツーリスト株式会社 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 事務局 E-mail : saikou-gakkou@gp.knt.co.jp</p>
<p>【提出期限】</p>	<p>令和4年6月30日（木）23時59分 必着 ※厳守 ※メールの受信時間がこちらを過ぎますと、受付できかねます。 余裕をもってご提出ください。</p>
<p>【提出方法】</p>	<p>「学校による提案型」に申請する場合</p>
	<p>【様式1】と【様式2-1】【様式2-2】（Microsoft Excel）をメールに添付 ※【様式2-2】の経費内訳を作成せずにアーティストや芸術団体等からの見積書に基づき経費申請をする場合は、見積書及び団体規定等の電子媒体（PDF）を提出してください。 ただし、【様式2-2】に①出演料・②旅費・③諸雑費の3項目に分けて転記する必要があります。この転記時に誤りのないよう、十分お気をつけください。回数や人数に誤りがありましても、確定額の修正・差替えはできませんので、ご注意ください。</p>
	<p>「プログラム選択型」に申請する場合</p>
	<p>【様式1】と希望する分野の【様式3】（Microsoft Excel）をメールに添付</p>
<p>【留意事項】</p>	<p>■データ名は「区分名_都道府県・政令指定都市名_正式学校名」としてください。 (例)学校による提案型_北海道_〇〇市立〇〇小学校 ■メール件名は「都道府県・政令指定都市名_正式学校名_再興事業申請書」としてください。 (例)北海道_〇〇市立〇〇小学校_再興事業申請書 ■申請書類を上記メールアドレスにご提出頂いてから3営業日以内に <u>拝受した旨をメールにてご返信させていただきます。</u> <u>もし3営業日を過ぎても事務局よりメールが届かない場合は、</u> <u>下記電話番号にお問い合わせください。</u> TEL : 0570-064-752 (平日 10:00-17:00)</p>

記入例

(1) 学校による提案型の申請書類

様式 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【学校による提案型】 調査票

第二次
募集

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

都道府県・ 政令指定都市名	青森県			正式名称に入る場合を除き、冒頭に県名を加える、スペースを空ける等はしないでください。		
【主たる申請校の情報】						
ふりがな	あもりしりつ ○○○○ようがっこう			全校 児童生徒	700	人
実施校名	青森市立○○小学校			学校長名	○○	○○
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県		担当者名	▲▲ ▲▲	
	青森市○○-○○			TEL	****_*_*_****	
申請区分	学校による提案型			メール	*****@*****jp	
文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」 又は「文化芸術による子供育成推進事業」における 採択実績（可能な範囲で構いません）	巡回公演事業	2回	芸術家の派遣事業	5回以上		
	子供 夢・アート・アカデミー	0回	コミュニケーション能力向上事業	0回		
	令和2年度実施 創出事業	あり	令和3年度実施 支援事業	なし		

■ 状況調査

質問1	令和3年度に予定していた行事で、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった文化芸術体験機会に関するものはいくつありましたか？	教科内(教科名)				教科外(学校行事や部活動等)			
		2企画				2企画			
質問2	質問1で回答された中止となった行事の内訳を教えてください。	分野	音楽	演劇	舞踊	伝統 芸能	美術	その他	
		教科内	2企画						
		教科外		1企画			1企画		
質問3	現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、行事等について設けられている制限等がありましたら教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館への集合の上限人数は120名まで。 ・45分に一度必ず換気を行う。 ・大きな声をあげての応援等は控える。 ・実施前後の検温・うがい・手洗い・手指の消毒 							
質問4	学校における芸術文化鑑賞・体験について、課題になっていることがありましたら教えてください。(※複数回答可)	1	実施時間の確保が難しい						○
		2	準備する時間の確保が難しい						○
		3	実施するスペースの確保が難しい						
		4	予算の確保が難しい						
		5	担当教員を立てることが難しい						
		6	全校児童・生徒全員を参加させることが難しい						○
		7	どうやって企画したらよいか分からない						
		8	普段の学習(教科)と関連付けることが難しい						
		9	地域に関心のある分野の団体やアーティストがいない						○
		10	その他						
	その他の理由								
質問5	再興事業の第二次募集にて不採択となった場合でも、今後募集開始予定の芸術鑑賞事業(今年度実施分)に申請することが可能です。他芸術鑑賞事業募集の開始案内を希望しますか？(希望する場合、事務局より上記記入いただいた学校アドレスへメールにて通知します)	希望しません							

様式 2 - 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【学校による提案型】希望内容申請書

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	あもりりつ ○○○しょうがっこう			大項目	中項目		
実施校名	青森市立○○小学校	青色セルは自動反映ですので、手打ちしないでください。			伝統芸能	日本舞踊	
実施希望会場	実施校の体育館	体験予定人数合計 (合同開催含む)	719	人			
実施回数合計	6	回	派遣者のべ人数	18	人		
実施時間合計	270	分	合同開催の有無	あり	ありの場合 学校名を記載→		
ふりがな	○○かい	合同開催校名 (あれば)	青い●幼稚園				
団体名又は 代表講師名 ※芸名	○○会	団体又は講師 電話番号	****-**-****				
		団体又は講師 メールアドレス	*****@*****.jp				
実施予定内容							
第1回	実施日	2022年10月11日(火)	実施時間帯	午前	実施時間	45	分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・生徒 人数	124	人	参加 対象	1年生、園児
	派遣者 人数	3	人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)			
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。							
実施予定内容							
第2回	実施日	2022年10月11日(火)	実施時間帯	午前	実施時間	45	分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・生徒 人数	118	人	参加 対象	3年生
	派遣者 人数	3	人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)			
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。							

最大6回まで記入欄を用意しております。必要に応じてお使いください。

実施予定内容							
第6回	実施日	2022年10月12日(水)	実施時間帯	午後	実施時間	45	分
	教科の 位置付け	総合的な学習	参加児童・生徒 人数	119	人	参加 対象	6年生
	派遣者 人数	3	人	事業内容 (具体的な内容をお書きください)			
学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸能があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を広げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。							

記入例

様式 2 - 2

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【学校による提案型】経費申請書

第二次
募集

ふりがな	あおもりしりつ ○○○○しょうがっこう	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○小学校	伝統芸能	日本舞踊
総合計 (①出演料+②旅費+③諸雑費)		567,420	円

青色セルは自動反映ですので、手打ちしないでください。

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

【①出演料：指導・謝金出演料等】

①出演料 総額 (a+a') **¥434,220**

【①出演料】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (a)					見積書の合計金額	円
種別	氏名 ※本名	単価	時間	回数	合計	
1	講師又は主指導者 ○○○○	35,650 円	1 時間	6 回	213,900 円	
2	講師又は主指導者 ○ ○	35,650 円	1 時間	6 回	213,900 円	
3	スタッフ ○○○○○	1,070 円	2 時間	3 回	6,420 円	
25		円	時間	回	円	
指導・謝金出演料等合計 (a)					434,220	円

※1 文部科学省の謝金単価基準による場合は下欄に入力してください。種別を選択すると自動で文部科学省謝金単価が表示されます。

【②旅費】

②旅費 総額 (b+c+bc') **¥103,500**

【②旅費】 A. 交通費、B. 宿泊費・日当について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (bc')					見積書の合計金額	円
---	--	--	--	--	----------	---

A. 交通費

種別	氏名 ※本名	最寄駅名(停留所名)		往復料金	回数	合計
		起点	目的地			
1	講師又は主指導者 ○○○○	仙台	青森	11,600	1	11,600 円
2	講師又は主指導者 ○ ○	仙台	青森	11,600	1	11,600 円
3	演奏者 ○○○○○	仙台	青森	11,600	1	11,600 円
25						0 円
交通費合計 (b)					34,800	円

※2 見積書等による場合は、右欄に○をした上で、見積書の合計金額を入力し、当該見積書をご提出ください。どちらにも該当する場合は双方に入力してください。

B. 宿泊費・日当

種別	摘要	単価	のべ数量	合計
1	宿泊費(乙地方) 10/10泊 青森	9,800	3	29,400 円
2	宿泊費(乙地方) 10/11泊 青森	9,800	3	29,400 円
3	日当 10/10-12 (3日間)	1,100	9	9,900 円
10				円
宿泊費・日当合計 (c)				68,700 円

【③諸雑費】

③諸雑費 総額 (d+d') **¥29,700**

【③諸雑費】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (d')					見積書の合計金額	円
種別	支払先	単価	数量	(単位)	合計	
		円			0 円	
		円			0 円	
講演等諸雑費合計 (d)					0 円	

見積書等による場合、必ず次のページの見本をご参照ください。

御見積書

〇〇市立××学校 御中

劇団■■■
〒〇〇-〇〇
●●県●●市××-×
TEL 0000-00-0000
FAX 0000-00-0000
担当：〇〇



子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
〇〇市立××学校 <●●月●●日実施予定・1回公演>

下記の通り御見積申し上げます。

御見積金額	660,400	円（消費税含む）
-------	---------	----------

費目	摘要	単価 (税込)	数量	合計
出演料	Aランク	¥50,000	1	¥50,000
出演料	Bランク	¥40,000	6	¥240,000
出演料	Cランク	¥30,000	2	¥60,000
交通費	■■■⇄◇◇ 往復	¥600	9	¥5,400
宿泊費	前泊	¥9,800	11	¥107,800
日当	11名×2日	¥1,100	22	¥24,200
諸雑費	団体車両使用料（2台×2日）	¥7,000	4	¥28,000
諸雑費	有料道路代・駐車場代	¥8,500	2	¥17,000
諸雑費	舞台・照明機材費	¥88,000	1	¥88,000
諸雑費	舞台スタッフ費用	¥20,000	2	¥40,000
合計				¥660,400

■見積書等による場合、見積書には「一式計上」ではなく、必ず内訳詳細を記入してください。

■①出演料（出演者謝金）、②旅費（交通費・宿泊費・日当）、③諸雑費（具体例は12ページ参照）の3項目それぞれの小計がわかるようにしてください。

【費目ごと】

出演料 ¥350,000
旅費 ¥137,400
諸雑費 ¥173,000

申請校におかれましては、各費目の「見積書の合計金額」に誤りがないか必ず確認した上で、【様式2-2】に転記してください。

回数や人数に誤りがありましても、確定額の修正・差替えはできませんので、ご注意ください。

記入例

(2)プログラム選択型の申請書類

様式 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【プログラム選択型】 調査票

第二次
募集

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

都道府県・ 政令指定都市名	京都市	正式名称に入る場合を除き、冒頭に県名を加える、スペースを空ける等はしないでください。			
【主たる申請校の情報】					
ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう				
実施校名	京都市立◎◎中学校	全校 児童生徒	175	人	
実施校所在地	〒 999 - 9999	京都市	学校長名	〇〇 〇〇	
	京都市〇〇-〇〇		担当者名	▲▲ ▲▲	
申請区分	プログラム選択型		TEL	****_*_*_****	
			メール	*****@*****.jp	
文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」 又は「文化芸術による子供育成推進事業」における 採択実績（可能な範囲で構いません）	巡回公演事業	1回	芸術家の派遣事業		0回
	子供 夢・アート・アカデミー	0回	コミュニケーション能力向上事業		0回
	令和2年度実施 創出事業	なし	令和3年度実施 支援事業		あり

■状況調査

質問1	令和3年度に予定していた行事で、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった文化芸術体験機会に関するものはいくつありましたか？	教科内(教科名)			教科外(学校行事や部活動等)			
		1企画			1企画			
質問2	質問1で回答された中止となった行事の内訳を教えてください。	分野	音楽	演劇	舞踊	伝統 芸能	美術	その他
		教科内	1企画					
		教科外		1企画				
質問3	現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、行事等について設けられている制限等がありましたら教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館への集合は1学年まで。 ・50分に一度必ず換気を行う。 ・大きな声をあげての応援等は控える。 ・実施前後の検温・うがい・手洗い・手指の消毒 						
質問4	学校における芸術文化鑑賞・体験について、課題になっていることがありましたら教えてください。(※複数回答可)	1	実施時間の確保が難しい					○
		2	準備する時間の確保が難しい					○
		3	実施するスペースの確保が難しい					
		4	予算の確保が難しい					○
		5	担当教員を立てることが難しい					○
		6	全校児童・生徒全員を参加させることが難しい					○
		7	どうやって企画したらよいか分からない					○
		8	普通の学習(教科)と関連付けることが難しい					
		9	地域に関心のある分野の団体やアーティストがいない					○
		10	その他 その他の理由					
質問5	再興事業の第二次募集にて不採択となった場合でも、今後募集開始予定の芸術鑑賞事業(今年度実施分)に申請することが可能です。他芸術鑑賞事業募集の開始案内を希望しますか？(希望する場合、事務局より上記記入いただいた学校アドレスへメールにて通知します)	希望します						

※ 調査票の回答は、今後事業の実施や運営に当たり参考とさせていただきますが、回答により採否に関係することはありません。

記入例

様式3-1
【音楽】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【プログラム選択型】プログラム選択票（音楽）

第二次
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999 京都市	学校長名	〇〇 〇〇	
	京都市〇〇-〇〇	担当者名	▲▲ ▲▲	
実施希望会場	実施校の体育館	T E L	****_*_*_*_*_*_*	
		メール	*****@*****j*	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<p>■各団体ごとに舞台設置面積(演奏スペース)が異なります。演奏スペースの前方が鑑賞スペースとなります。団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■搬入、搬出のために概ね公演開始前に2~3時間程度、公演後に1時間~1時間30分程度の時間を要します。(立ち合いは不要です。)</p> <p>■演奏前に楽器の音出しやリハーサルを要しますので、午前(早い時間)の公演には対応できない場合があります。</p>		
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	〇〇のことが心配です。	実施希望会場の階数	2階以上
		2階以上の場合、エレベーターの有無	有

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			高等学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人	10人	15人	20人		30人	250人

■実施の希望

希望する分野	音楽（オーケストラ・室内楽）
--------	----------------

希望する企画 ※希望順位ではありません	
企画No.	希望する公演団体名
OR51	新日本フィルハーモニー交響楽団(大編成)
OR52	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(大編成)
OR57	公益財団法人日本センチュリー交響楽団(大編成)

※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。

この場合、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
<p>※8月~2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。</p> <p>8月、9月、12月20日~1月7日</p>

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	伝統芸能
----------------	---------	--------	------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

様式3-2
【 演劇 】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【プログラム選択型】プログラム選択票（演劇）

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう		全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校				
実施校所在地	〒	999 - 9999	京都市	学校長名	〇〇 〇〇
	京都市〇〇-〇〇			担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の体育館			TEL	****_*_*_****
				メール	*****@*****.jp

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<p>■団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■特に鑑賞人数の上限につきましては、鑑賞に際して一定の鑑賞条件(見やすい、聞こえやすい)に配慮した場合の1回当たりの最大鑑賞人数です。新型コロナウイルス感染予防対策等を取った場合の1回当たりの鑑賞人数の調整や、複数回公演の検討は、採択後に会場の確認とともに合わせて行いますので、下記鑑賞予定人数へは、学校が希望する鑑賞予定人数を記載してください。</p> <p>各団体ごとに舞台設置面積等が異なります。基本的に舞台設置箇所の前方が鑑賞スペースとなります。</p>
体育館の大きさ(フロアの面積) を教えてください。	20m×30m
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	体育館に暗幕がなく遮光ができないのですが、実施は可能でしょうか。学校行事の際はマット等で窓を覆うなどして、スライドがみられる程度の暗さにしたことがあります。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			高等学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人	10人	15人			30人	230人

■実施の希望

希望する分野	演劇（演劇・児童劇）
--------	------------

希望する企画 ※希望順位ではありません	
企画No.	実施希望プログラム名
CP51	トラの恩がえし オペレッタ劇団ともしび
CP68	人形劇『はれときどきぶた』 人形劇団ひとみ座
CP53	ボクラのぼにしんぐばいと 劇団 風の子北海道

※実施に際しましては、新型コロナウイルス感染症予防対策等の御相談や安全確保を目的とした会場下見を行います(状況によりオンラインでの御相談等で行う場合もあります)。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※8月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があれば、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
8月、9月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	メディア芸術
----------------	---------	--------	--------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	不可
-----------------	----

記入例

様式3-3
【伝統芸能】

子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【プログラム選択型】プログラム選択票（伝統芸能）

第二次
募集

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999 京都市	学校長名	〇〇 〇〇	
	京都市〇〇-〇〇	担当者名	▲▲ ▲▲	
実施希望会場	実施校の教室	TEL	****_*_*_****	
		メール	*****@*****.jp	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 体育館の舞台上又はフロア上で実演等を行います。 ■ フロアを使用する場合は、実演スペースとして四間四方(6メートル)程度を要します。 ■ 搬入・搬出に要する時間は各30分～1時間程度です。 ■ 実演スペース以外が鑑賞体験スペースとなります。生徒同士の距離が充分確保できる範囲で参加人数をご調整ください。 ■ 特に大きな搬入物はありません。
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	特にありません。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			高等学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生	その他の 学年	教員	
						55人	60人	60人	10人	15人			30人	230人

■実施の希望

希望する分野	伝統芸能（能楽）
--------	----------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	NK51	能楽（能・狂言）鑑賞・体験プログラム
第2希望	NK52	能鑑賞・体験プログラム
第3希望	NK53	狂言鑑賞・体験プログラム

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※8月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
8月、9月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽
----------------	---------	--------	----

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

様式3-4
【メディア芸術】子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
【プログラム選択型】プログラム選択票（メディア芸術）

都道府県・ 政令指定都市名	京都市
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	きょうとしりつ ◎◎ちゅうがっこう	全校 児童生徒	175	人
実施校名	京都市立◎◎中学校			
実施校所在地	〒 999 - 9999	京都市	学校長名	〇〇 〇〇
	京都市〇〇-〇〇		担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の教室	T E L	****_*_*_****	
		メール	*****@*****.jp	

■実施を希望する会場の設備等の確認

採択を受けた場合、事前に確認したいことや御質問等があれば記入してください。	プログラミングの企画を体験したいのですが、生徒全員が同じレベルについていけるのか心配です。 生徒全員が積極的に参加できるプログラムに応募したいので、プログラムの難易度について事前に相談したいです。		
タブレット等の配備状況	学校が一定数の端末を所有している	配備台数	20台
(タブレット等の配備がある場合) タブレットの機種名	iPad	モバイルデータ通信容量 (ギガ数)	10G
インターネット利用環境	学校におけるインターネット接続は外部者に許可していない		

■体験予定人数と学年

小学校						中学校			高等学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生	その他の学 年	教員	
						22人	30人		10人	11人			6人	79人

■実施の希望

希望する分野	メディア芸術
--------	--------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	MD53	レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」
第2希望	MD51	電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」
第3希望	MD52	ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※8月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えていただけますと幸いです。
8月、9月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽
----------------	---------	--------	----

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

分野 大項目・中項目								
大項目	中項目							
音楽	ピアノ	声楽	弦楽器	パーカッション	管楽器	その他		
演劇	現代劇	ミュージカル	人形劇	その他				
舞踊	バレエ	現代舞踊	身体表現	その他				
大衆芸能	落語	講談	漫才	浪曲	その他			
美術	洋画	日本画	版画	彫刻	書	写真	その他	
伝統芸能	歌舞伎	能楽	人形浄瑠璃	日本舞踊	和太鼓	箏	三味線	その他
文学	俳句	朗読	その他					
生活文化	囲碁	将棋	華道	茶道	和装	食文化	その他	
メディア芸術	メディアアート	映画	アニメーション	マンガ	その他			

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

※ 【プログラム選択型】の実施に当たっては、各公演団体において予め標準的な感染症予防対策を想定しておりますが、詳細につきましては、実施時期や直近の状況、ならびに会場条件等を踏まえ、採択の決定後に公演団体・実施校間において相談し、必要な対策を検討して下さい。

◎音楽(オーケストラ)の人数規模について

各公演団体の人数規模に合わせて、下記のように編成を分類しています。

大編成：51名～70名

中編成：31名～50名

小編成：30名以下

協力団体：公益社団法人 日本オーケストラ連盟			
音楽(オーケストラ・室内楽)			
企画No. OR51 大編成 62名	公演団体：新日本フィルハーモニー交響楽団 ■主な曲目 ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章 ・久石譲：となりのトトロより、さんぽ<楽器紹介> ・マスネ：タイスの瞑想曲 ・外山雄三：管弦楽のためのラプソディ ※その他、「1分間指揮者体験・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番」のコーナーなど		
	<公演時間 70分>		
舞台設置面積	幅16m×奥行9m	実施可能期間	8月～12月
音楽(オーケストラ・室内楽)			
企画No. OR52 大編成 67名	公演団体：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 ■主な曲目 ・モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク第1楽章 ・アンダーソン：トランペット吹きの日 ・スメタナ：ヴァルタヴァ ※その他、「楽器紹介」「曲目解説」「指揮者体験・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番」のコーナーなど		
	<公演時間 60～70分(休憩なし)>		
舞台設置面積	幅20m×奥行15m ※応相談	実施可能期間	8月～2月
音楽(オーケストラ・室内楽)			
企画No. OR53 大編成 70名	公演団体：東京フィルハーモニー交響楽団 ■主な曲目 ・ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲よりスイス軍の行進 ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第1楽章 ・各校校歌 ※その他、「楽器紹介・ロジャース：ドレミの歌」「ボディパーカッション共演」「指揮者体験・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番」のコーナーなど		
	<公演時間 80～90分>		
舞台設置面積	幅18m×奥行12m	実施可能期間	9月・1月
音楽(オーケストラ・室内楽)			
企画No. OR54 大編成 60名	公演団体：パシフィックフィルハーモニア東京 ■主な曲目 ・カルメンより前奏曲 ・ハンガリア舞曲第5番 ・ガイーヌより剣の舞 ・新世界第4楽章 ※その他、「指揮者体験」のコーナーなど		
	<公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅16m×奥行10m	実施可能期間	8月～2月

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR55 大編成 60名	公演団体：公益社団法人セントラル愛知交響楽団		
	■主な曲目 ・ドボルザーク：スラブ舞曲Op.72-1（小学校・中学校向け） ・吉松隆：アトム・ハーツ・クラブ第1組曲第1曲（小学校向け） ・ドビュッシー：「小組曲」より「バレエ」（小学校向け） ・スメタナ：「わが祖国」より「モルダウ」（中学校向け） ・各校校歌（小学校・中学校向け） ※その他、「楽器紹介」「指揮者体験：ハンガリー舞曲第5番」「共演：ラヴェル「ボレロ」に合わせてリズム体験（小学校向け）、吹奏楽部等との共演（中学校向け）」コーナーなど <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅18m×奥行11m	実施可能期間	8月～1月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR56 大編成 64名	公演団体：大阪交響楽団		
	■主な曲目 ・ジョン・ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」から“メインテーマ” ・なかむら たかし：大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち” ・チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より（ナレーションつき） ※その他、「合唱共演」など <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅20～25m×奥行10～12m	実施可能期間	8月～2月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR57 大編成 59名	公演団体：公益財団法人日本センチュリー交響楽団		
	■主な曲目 <オープニング>・ピゼー：歌劇『カルメン』より 第1幕への前奏曲 <オーケストラと共演①>・三村総撤編：手拍子協奏曲『Clip Beat Clap! 2』 <オーケストラで感じる大阪の色>・徳山美奈子：大阪素描 より 祭 <コンサートのまとめ、迫力のオーケストラ> ・チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より 花のワルツ ※その他、「楽器紹介(各楽器の説明と演奏)」「指揮者体験(体験者2名)チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』よりトレバック(抜粋)」のコーナーなど <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行8 m	実施可能期間	8月～1月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR58 大編成 60名	公演団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・J.ウィリアムズ：映画「スター・ウォーズ」よりメインタイトル ・ブラームス：交響曲第2番より第4楽章 ※その他、「楽器紹介(聖者の行進)」「クイズ」のコーナーなど ・小学生版「生き物クイズ」 （リムスキー＝ニコルサコフ：熊蜂の飛行 ・アンダーソン：踊る子猫 ・サン＝サーンス：白鳥） ・中学生版「自然クイズ」 （シュトラウス2世：雷鳴と稲妻／スメタナ：ヴルタヴァ／グリーグ：パール・ギュントより朝） クラシック音楽で話題がついている楽曲を抜粋演奏し、3択から児童・生徒が正解を考えます。 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅18m×奥行10m	実施可能期間	9月～2月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR59 大編成 61名	公演団体：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団		
	■主な曲目 ・グリンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」より 序曲 ・チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」より “花のワルツ” ・プロのオペラ歌手によるオペラ・アリア ※その他、「指揮者体験」「オーケストラとの共演(校歌、合唱共演など)」のコーナーなど <公演時間 90分(短縮可能)>		
舞台設置面積	幅17～20m×奥行10～12m	実施可能期間	1月～2月

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR60 中編成 35名	公演団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲 ・ベートーヴェン：交響曲第7番より第1楽章 ※その他、「楽器紹介」「クイズ」のコーナーなど ・小学生版「生き物クイズ」 （リムスキー＝ニコルサコフ：熊蜂の飛行／アンダーソン：踊る子猫／サン＝サーンス：白鳥） ・中学生版「自然クイズ」 （シュトラウス2世：雷鳴と稲妻／スメタナ：ヴァルタヴァ／グリーグ：パール・ギュントより朝） クラシック音楽で話題がついている楽曲を抜粋演奏し、3択から児童・生徒が正解を考えます。 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行10m	実施可能期間	9月～2月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR61 小編成 22名	公演団体：東京フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・アンダーソン：舞踏会の美女 ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第1楽章 ・各校校歌 ※その他、「楽器紹介・プリנק・ブランク・ブルンク〜クラリネットキャンディ〜トランペット吹きの日〜シンコペーテット・クロック」「ボディパーカッション共演」「指揮者体験・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番」のコーナーなど <公演時間 80～90分>		
舞台設置面積	幅12m×奥行10m	実施可能期間	9月・1月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR62 小編成 11名	公演団体：特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■主な曲目 ・ブラームス：ハンガリア舞曲第5番 ・ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」より<春> ・L.モーツァルト：ゴムホース協奏曲 ・オッフェンバック：人形の歌～「ホフマン物語」より（ソプラノ） ※その他、「校歌をオーケストラ伴奏で歌おう」のコーナーなど <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅10m×奥行8m	実施可能期間	8月～2月
音楽（オーケストラ・室内楽）			
企画No. OR63 小編成 21名	公演団体：テレマン室内オーケストラ		
	■主な曲目 ・A.ヴィヴァルディ：「四季」より ・A.ヴィヴァルディ：リコーダー協奏曲より ・J.S.バッハ：管弦楽組曲 第3番 より ・G.Ph.テレマン：3つのトランペットとティンパニのための協奏曲 より 他 ※その他、体験プログラム「バロック・ダンス」や、テレマン「チェロ・ソナタ」、ヘンデル「メサイア」より「アリア」など <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅8m×奥行5m	実施可能期間	8月～2月

- ※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、公益社団法人日本オーケストラ連盟加盟団体から上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。
- ※ 3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために複数回公演を行う場合、プログラムを短縮させていただく場合もあります。
 （目安として30～45分程度となる場合があります。）
- ※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、舞台設置の間隔を調整する場合があります。

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益社団法人 日本劇団協議会、日本児童・青少年演劇協会、
日本児童・青少年演劇劇団協同組合、特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会、
一般社団法人 全国専門人形劇団協議会

演劇・児童劇

演目：トラの恩がえし

原作 韓国・朝鮮民話
音楽：リ・ジェホ+韓国・朝鮮の伝統音楽から 脚本：中西明+韓国・朝鮮と日本チーム
演出：大野幸則+韓国・朝鮮と日本チーム 美術：内山勉 新井真紀

公演団体：オペレッタ劇団ともしび 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名

(ものがたり)

大昔は仲良く暮らしていたという人間とトラ、いつしかお互いを敵として、憎みあって暮らすようになっていました。山奥に母親と2人で暮らす木こりが、ある日けがをして苦しんでいるトラを助けます。思いがけず命を救われたトラは、木こり親子に恩がえしをはじめ、最後には自分の命をかけて一計を案じます。敵同士という垣根を越えて生まれる普通の友情が胸を打つ朝鮮民話がベースとなっています。

(作品のメッセージ) 演目概要

録音やマイクなどの拡声器材は一切使わず、すべて生で歌い、演奏するオペレッタです。子どもたちが思わず声を上げて応援したり爆笑したりと、舞台と客席との交流が豊かで、演者と観客との心の交流が一層の臨場感を生み出す構成になっています。

韓国・朝鮮の伝統的な楽器、歌、美術、独特のリズムを取り入れ、隣国との文化的な相違や共通点を知る機会ともなります。大道芸の妙技も楽しんでいただけます。

演劇には悪条件と言われてきた体育館の構造を逆に活かして、「体育館演劇」と呼ばれる独特の空間を作り出します。具体的には、体育館の舞台も利用してスタジアム風の客席を設営し、後方でも見やすくする、音響器材を使わないことで余分な反響音をなくし、歌やセリフを聞き取りやすくする、などの工夫をしています。

人間同士の「心の垣根」が争いや対立、戦争など大きな不幸を生み出している今日、その「垣根」を取り払う思いやりや優しさ、相手への理解の大切さを描きたく、この作品を選びました。また、人の役に立つこと、人に喜ばれることが自分の喜びともなる、そんな生き方、人と人との「共に生かしあう」姿を伝えたいと願っています。

〈公演時間 80分(休憩なし)〉

企画No.
CP51

舞台設置面積の目安	間口10m×奥行8m×高さ8m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300人	その他	暗幕：不要 搬入車両：ロングタイプの2tワゴン車1台	
実施可能期間	11月～1月		対象学年 (目安)	小学生・中学生

演劇・児童劇

演目：影絵劇 音楽物語『スイミー』『モチモチの木』人間影絵『このゆびとまれ』

『スイミー』原作：レオ・レオニ 演出：小森美巳 音楽：小森昭宏
『このゆびとまれ』演出：原田尚幸 音楽：五十嵐白林 美術：柴廣義
『モチモチの木』原作：斎藤隆介 演出：小森美巳 脚色：香山美子 音楽：小森昭宏

公演団体：劇団影法師 編成：出演者6名、スタッフ1名、合計7名

①音楽物語「スイミー」20分(※みんなが描いた絵が泳ぐ、特別プログラム付)
作品全体がストーリー性のある組曲風の音楽で綴られており、気品高い音楽劇となっています。また、スイミーが海の中を自由に泳ぐ様子や、登場する様々な海の動植物を影絵の技術を駆使して表現しています。
※絵が動き出し、命が吹き込まれるような感覚!「自分の描いた絵が動いた!」という驚きと感動。子供たちの思考力、想像力を養う、最新デジタルテクノロジーです。ICT教育の一貫としてご活用頂けます。

②人間影絵「このゆびとまれ」25分
全身を使った影絵パフォーマンス!スクリーンに次々と現れる動物や恐竜など、時間と空間を超えて表現されるシルエットは、ダイナミックかつコミカルな動きで子供たちを魅了します。想像のつばさを広げることのできる楽しい作品です。

③音楽物語「モチモチの木」
斎藤隆介、滝平二郎の名コンビによる絵本童話「モチモチの木」が美しい影絵となって、スクリーンに映し出されます。児童歌の代表的な作詞家、香山美子書下ろしの素晴らしい歌と見事に溶け合うドラマチックな影絵人形劇です。

〈公演時間 80分(休憩10分含む)〉

企画No.
CP52

舞台設置面積の目安	10m×10m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	800人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2t、1台	
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安)	小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
企画No. CP53	演目：『ボクラのばにしんぐぼいんと』 脚本・演出：向後俊一 音楽：菊池大成 舞台美術：鳴海輝雅 衣装：アキヨ		
	公演団体：劇団風の子北海道 編成：出演者3名		
	<p>(ものがたり) 小田香はアイドルになりたくて勉強しようと劇団『山猫一座』の実習生になった。この劇団は子どものための劇をするので、お手玉やけん玉の練習をしたり、新聞紙やダンボールを使って劇をつくる。ある日、公演先の保育園で気になる話を聞いた。「子ども達はお金がないと幸せになれないと思っているようだ……大人の社会を映しているみたい。いいのだろうか……」リーダーの大田や中田と一緒に香は探す、考える。そもそもお金って何？ 幸せを求めて人間が考え出した様々なことは、本当に子どもや人間の幸せにつながっている？ 考えたことを劇にして試しては考える。3人がたどり着いたところは……。</p> <p>(ねらい) 私達人間の「幸せ」とは何だろうか、中学生の君たち自信はどう考え生きていくのだろうか、という問いから出発し制作しました。『モモ』や『はてしない物語』を書いたミヒヤエル・エンデの残したメッセージ『エンデの遺言』を軸としています。エンデは世界全体を覆っている「お金」について疑問を持っていました。人と人をつなぐはずだった経済やお金が、私達から離れて一人歩きしているようだと言っています。題名の「パニングポイント」は絵画という「消失点」、道が続いていった先に空との間で消えて見えるポイントです。今、無かもしれないその先に未来は見てくるのか、これからの社会を作っていく中学生の皆さんと共に考えたい作品です。</p>		
〈公演時間 70分(休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	10.8m×9.0m 体育館のフロアを使用		電源容量 50A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	200人	その他	搬入車両の大きさ：2トンショート1台
実施可能期間	11月～12月		対象学年 (目安) 中学生
演劇・児童劇			
企画No. CP54	演目：人形劇『ルドルフとイッパイアッテナ』 原作：斉藤洋 脚色：くすのき燕 演出：くすのき燕 人形美術：松本真知子 音楽：TATSUKI 照明：渡辺賢二		
	公演団体：人形劇団ポポロ 編成：出演者5名、スタッフ1名、合計6名		
	1987年に講談社から出版され、2016年に映画化された、斉藤洋原作の児童書の人形劇にしました。		
<p>◆あらすじ 黒猫のルドルフはある日、ひよんな事から飛び乗ったトラックで、遠い遠い町、東京へと運ばれてしまう。ひとりぼっちになってしまったルドルフは、そこでボス猫のイッパイアッテナに会い、野良猫としての生き方や文字の読み書き、知ることの大切さを学び成長していく。そしていつしか友情が芽生え……。</p> <p>◆作品メッセージ 人形劇は幼児・低学年向けという風に捉えられがちですが、それは同様に人形劇の利点を感じていることになります。なぜ「学ぶ」のか、なぜ「勇気」や「友情」が芽生えるのか、そして培った「知恵」は生きていく事の糧になるということを猫の目線を通して描き、「知ることの大切さ楽しさ」に自然と興味が湧くようにつくられた物語です。「勉強することで様々なことを知り、それが自分自身を強くしてくれることは素晴らしい」といった「教養」についても描かれており、子ども達へ届けたいメッセージが分かり易く作られた芝居です。 黒猫ルドルフが自分の家へ帰ることを諦めかけた時、ボス猫イッパイアッテナから「諦めちゃダメだ！ 絶望は愚か者の答えだ！」と諭されるシーンがあるが、観ている子ども達へ困難にも立ち向かう勇気を想起させます。そして、人を思いやる心や自分を大切にすることを育てていただきたいのです。 簡素な舞台に具体的な舞台セットではなく一辺が45cmの種類のボックス(正四角形、長方形、L字方など)を用い、様々な場面を表現(日本地図、商店街、あばら家、池、魚屋、学校など)する。さらに具体的な舞台セットではなくカラフルなボックスを用いることで、想像力を湧かせ発想力を養えます。また、日頃子ども達が触れている楽器(タンバリン、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、スネアドラム、バスドラム)をはじめ、フルートやトロンボーンなど器楽で効果音や演奏を行い、音に対する想像も掻き立てます。 ≪本作品は感染拡大防止対策のため、新演出を施した作品です≫</p>			
〈公演時間 90分(休憩10分含む)〉			
舞台設置面積の目安	間口10.8m×奥行5m×高さ3.5m 体育館のステージを使用 (フロアに設置する場合あり)		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ワゴン車2台
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安) 小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
企画No. CP55	演目：『クローゼットQ』 作・演出：田辺 剛(下鴨車窓) 音楽：ノノヤママナコ 公演団体：劇団うりんこ(法人名：株式会社うりんこ) 編成：出演者7名、スタッフ2名、合計9名		
	(ものがたり) 高校生の〈ユウキ〉は、自宅の庭に亡き祖父が建てた物置に半ば引きこもっている。部活は辞めた。進路は見えない。高床に作られている物置には、電気も家具もある。通販サイトでポチっとすれば、宅配も届く。雨が強く降るある夜、近所には避難警報も出ていたがユウキはずっと物置にいた。夜が明けると、周囲は一変していた。物置ごと見知らぬ場所へ移動したようだ。そして、ユウキが住む物置は無人島や戦場をさまよいつづける。一方、フリーターの〈レナ〉は、とある仕事に採用される。「ただ押すだけ。誰でもできる簡単な仕事」だ。部屋のような大きな何かを、ひたすら押す、行先はわからない。レナもまた、あらゆる場所を転々と旅をする。上の世界のユウキ、下の世界のレナ。見ず知らずの二人の世界が関わり合い、やがて二人はそれぞれの一步を踏み出した。		
〈公演時間 90分(休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	間口10.9m×奥行7.2m×高さ約4m 体育館舞台使用 (劇団張り出し舞台(奥行2m)の用意も可能 応相談)	電源容量	70A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	600人(応相談)	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロング1台
実施可能期間	9月～2月	対象学年 (目安)	中学生・高校生
演劇・児童劇			
企画No. CP56	演目：オペラ『ネズミの涙』 台本・演出：鄭義信 作曲：萩京子 公演団体：オペラシアターこんにゃく座 編成：出演者13名、スタッフ6名、合計19名		
	(ものがたり) 舞台は縁の下の戦場。主人公は、おんぼろバスで、あっちこちの前線を旅して回るテンジクネズミの‘天竺一座’。座員は、父親マンガン、母親スズ、息子チタン、娘リンの家族4人だけ。野ネズミの軍曹、娼婦のネズミもまきこみ演じるのは、ご存じ「西遊記」。チタンは軍隊へ入り、気弱な野ネズミの兵隊ニッケルはリンに惚れて旅回りについてくる。戦争は続き、米粒より小さいネズミの涙が世界を覆う。それでも希望を失わず旅を続けるネズミたち。愛と笑いと涙の‘天竺一座’の旅は続く…。		
(作品のメッセージと特徴) ものがたりはネズミの世界。ネズミのような、人間から見ればちっぽけな動物が芝居をしたり、戦争に巻き込まれたり、恋をしたり、喜び、悲しみ、絶望し、希望を取り戻したりしながら生きていく姿をとおして、私たち「人間」の愚かさ、けなげさ、そして生きる姿が見えてくる。ファンタジーの世界をとおして、平和の大切さ、命の重みをドラマチックに描く。 音楽的な特徴はサムルノリ(朝鮮半島の四種の伝統打楽器を使った音楽)を取り入れたことだ。歌役者たちの演奏する打楽器にもご注目いただきたい。サムルノリは、「西遊記」の下座音楽として語りを支え、立ち回りを盛り上げ、また、登場人物の心情に肉薄する。生の歌声とピアノ、そしてサムルノリが絡み合い、西洋と東洋が不思議な共鳴をみせている。台本・演出の鄭義信はこれまで様々な演劇賞を受賞した実力派。2009年初演、全国各地での上演は300ステージを超えている。中学生、高校生の心を揺りうごかすオペラです！			
〈公演時間 120分(休憩10分含む)〉			
舞台設置面積の目安	間口12.6m×奥行8.1m ※舞台上での上演が基本	電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	暗幕：必要 ピアノ：必要 搬入車両の大きさ：4t1台、2tロング1台
実施可能期間	9月～11月(要相談)	対象学年 (目安)	中学生・高校生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
企画No. CP57	演目：最後の葉～O.ヘンリー物語～ 原作：O.ヘンリー 脚本：平塚仁郎 演出：村田里絵 公演団体：劇団芸優座 構成：出演者14名、スタッフ3名、合計17名		
	(ものがたり) 短編の名手O.ヘンリーの4作品を厳選し、オムニバスで綴ります。 第一幕 公園にて (第一話)心と手 (第二話)愛の使者 少年ボブは小遣い稼ぎに、旅支度の男の荷物持ちをするが、鞆が重たくてへとへと・・・公園のベンチで一休みする事にします。すると、そこへ通りがかる人達のドラマに引き込まれ・・・そもそも、その旅支度の男も、何やら大変な訳有りのようで・・・ 第二幕 ボブのアパート (第3話)賢者の贈り物 (第4話)最後の葉 ボブのアパートには、貧しいながらも人生を謳歌するユニークな住人が大勢住んでいました。仲睦まじい若夫婦デラとジム、病に倒れたジョンジーと同じ絵描き仲間達・・・そして、その年のクリスマス、それぞれに、特別なプレゼントが用意されていたのです・・・		
	(作品のメッセージ) 短編の名手として知られるO.ヘンリーの作品の数々は、普通の人々の何気ない暮らしに向けられた、O.ヘンリー自身の温かい目が、いつもありふれた日常の中にこそある「幸せ」を見いだしており、また、それを見つめていることに気づきます。そして、そこには常に希望があります。「最後の葉」や「賢者の贈り物」など、誰もが一度は読んだことのある名作を織り交ぜながら、物語は一遍の大作を綴るように展開され、見事なまでの「とんでん返し」も、この作品の見どころでもあります。 <公演時間 90分(休憩10分含む)>		
	舞台設置面積の目安	間口7.2m以上×奥行5m以上 体育館のステージを使用	電源容量
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	600人	その他	暗幕：必要 搬入車両：2トンロング・バン2台
実施可能期間	9月～2月	対象学年 (目安)	中学生・高校生
演劇・児童劇			
企画No. CP58	演目：千年ユニコーン 作：沖田有 構成・演出：公家義徳 音楽：海津賢 振付：三東瑠璃 公演団体：東京演劇アンサンブル 構成：出演者8名、スタッフ4名、合計12名		
	(ものがたり) いじめが原因で引きこもり気味の高校生アンはインターネットのブログサイト“千年ユニコーン”とのチャットに夢中になっている。アンの両親は離婚の調停中。孤立した心を癒すのは、「ユニコーン」の言葉だった…。アンの同級生マルオもまたいじめが原因で学校を退学している。アンとマルオは再会し、ある日、マルオからじぶんがユニコーンであることを告げられる。そして、マルオはじぶんが新しいノアとなり、世界を救う(滅ぼす)という世界滅亡計画を考えていることを話す。アンはそれを必死に止めようとするのだが…。		
	(上演にあたって) 現役の高校教師沖田有の書き下ろし作品。 演出は『ラリー ぼくが言わずにいたこと』や『消えた海賊』などの学校公演作品なども手がけ、数々のヒット作を生み出している東京演劇アンサンブルの俳優であり演出家、公家義徳。作曲にはドキュメンタリー映画『The Birth of Sake』のサウンドトラックを手掛けた海津賢。衣裳にはオランダのネザーランド・ダンスシアター(NDT)で修業を積んだ稲村朋子。舞台美術は公家義徳と稲村朋子。映像はケルンメティア芸術大学大学院で学び映像空間演出デザインを多く手掛けてきたTEE初参加の向井知子。強力なスタッフで奏でる、ヴァーチャル感覚たっぷりのファンタジー。 演劇ならではのありえない世界が、次第に世界の現実になり替わる。ぼくたちはどのような世界に生きているのか。ぼくたちの願いは劇場中にこだまするか。ふたりの心優しい高校生の光と闇を軽快なタッチで描くほろ苦い青春ドラマ。 憎しみが愛へと変わり、人を信じる勇気を手に入れたそのときに、世界が変わる。 「大丈夫、きみは一人じゃないよ」		
	<公演時間 100分(休憩なし)>		
舞台設置面積の目安	11m×11m 体育館のフロアを使用	電源容量	100A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロング1台
実施可能期間	10月・12月上旬	対象学年 (目安)	中学生・高校生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇			
企画No. CP59	演目：「知覧・青春～アイ・アム・ヒア!～」 作：中村芳子・篠崎省吾 演出：篠崎省吾 音楽：野田かつひこ 装置：太田創		
	公演団体：特定非営利活動法人 劇団道化 編成：出演者5名、スタッフ3名、合計8名		
	【ものがたり】 主人公は、元中学校の英語教師の香月今日子。天寿を全うして天国へやって来た今日子は、天国の受付係に「尋ね人」の依頼をする。 彼女が探したい人は、77年前の戦争で、17歳で特攻隊員として飛んで行った恋人の柳川良彦。 ところが、天国の死亡登録簿に彼の名前はない。驚く今日子に、係は「特別消息探索機」を使って、今日子に良彦の消息を検索してみせる……。		
	【作品のメッセージ】 終息しない新型コロナウィルス、世界平和を心配させるウクライナ情勢、AIの発達、リモート授業の導入…。今の大人たちがひと昔前には考えもしなかった「今」の只中を、中学生達は懸命に生きています。 理不尽と思える毎日の生活の中に、本当はかえがえのないものがあるんだよ、という事を感じてもらえたらと願って、毎回毎回、上演しています。 この国にもあった戦争の時代。しかし、そんな中でも、庶民は、毎日、笑ったり泣いたり、恋をしたり…。ハタから見たら滑稽だなあとと思う事もある日々を送っていました。平凡な日常をコミカルに描きながら、笑いながら毎日を過ごす事がどんなに貴重なことか、と、気づいていただけたら、と願っています。 「死んだらいいかん。生きるととが一番!」という女学生時代の香月今日子の言葉が、中学生の心にストレートに響く、2006年の初演以来、全国津々浦々の中学生、先生方、保護者の皆さまに圧倒的共感をいただいているロングラン作品です。		
【体験プログラム】 劇中、生徒さんや先生方と俳優の共演シーンを設定しています。 開演前に30分程度の演技指導を行います。 友達や先生が出演くださるシーンは、客席がひとときわ盛り上がる、人気のプログラムです。 <公演時間 120分(換気休憩有り)>			
舞台設置面積の目安	14.4m×9m 体育館のフロアを使用		電源容量 100A (※3P50A)
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	450人	その他	暗幕：必要※不備の場合は劇団が用意します。 搬入車両：2tトラック1台・ワゴン1台
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安) 中学生
演劇・児童劇			
企画No. CP60	演目：児童劇「天満のとらやん」 作：かたおかしろう 演出：二世茂山千之丞 演出補：三世茂山千之丞 お囃子指導：藤舎呂浩		
	公演団体：一般社団法人劇団コーロ 構成：出演者6名、スタッフ1名、合計7名		
	【あらすじ】 大阪の天満の町に住む“とらやん”が、「まむし丼、食べたいわア」というお嫁んのためにうなぎを調理しようとして、うなぎに逃げ出されてしまった。「つかまえてこな、今日の御膳食べさしまへんよってな!」とお嫁んに言われ、“とらやん”はうなぎを追いかけ、大根畑から傘屋町、雷一家が住む雲の上、果ては海の底の竜宮城まで奇想天外な冒険旅行を続ける……。		
	【みどころ】 ●上手側で出語り太夫がチョボクレ節にのって大阪弁で語り、下手側で和楽器の生の演奏が効果音やお囃子として奏でられ、それに合わせて、役者が舞台中央でマイムで演じていくという、大阪にわか、文楽、狂言等の伝統芸能の様式に即った舞台となっています。 ●舞台背景は絵本形式のパネルを3つ設置していて、場面がかわるごとに、絵本をめくるように背景もかわっていきます。絵の変化が目にも美しい上に、その場面を想像する助けとなっています。 ●6名の出演者の内、出語り太夫、主人公のとらやん以外の4名が、入れ代わり立ち代わりして様々な登場人物を演じていきます。その変化を観るのも楽しいものとなっています。 ●衣裳は、基本衣裳を始め、日本の伝統芸能を踏襲したデザインとなっています。 ●客席の両側に、幟を立て、体育館全体を芝居小屋の雰囲気仕立てしています。 ●このお芝居の様式や和楽器を身近に感じてもらいたく、芝居の前説で、様式や使用している和楽器の特徴を簡単に説明します。		
【作品のメッセージ】 ●大阪の民話がもともになっている「天満のとらやん」は、大阪の民話を持つバイタリティーや庶民のエネルギー満載の作品です。好奇心旺盛で、ちょっとした失敗にあってもめげることなく「ちょっとしたミスさ」と笑い飛ばし、次から次へと様々な体験をしていくとらやんの姿は、大人子どもに関係なく爽快な気分させ、希望を持たせてくれます。なかなか自分に自信を持っていないような児童生徒も、観劇後、「自分も頑張ろう!」という気持ちになるでしょう。 ●民話をもとにした奇想天外なストーリーと、伝統芸能を現代に活かした様式がうまく噛み合った作品であり、児童生徒は、お囃子のリズムと出語り太夫の語りに乗せられてこの世界にすんなりと入り、日本の伝統芸能に自然と親しみを感じるようになっていくことでしょう。何より、観劇後、芝居が大好きになるに違いありません。 ●出語り太夫の語る大阪弁を通して、大阪弁の魅力に触れることができます。			
			<公演時間 65分(休憩なし)>
舞台設置面積の目安	間口7.2m以上×奥行4.5m以上 体育館フロアでも可能		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500人	その他	暗幕：不要 搬入車両：2tロング台
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安) 小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇

企画No.
CP61

演目：童話劇『どんぐりと山猫』

原作：宮沢賢治 脚本：澤藤桂 作曲・編曲：阿部明子 演出：八木澤賢

公演団体：スタジオ・ポラーノ 編成：出演者4名、ピアノ1名、スタッフ2名、合計7名

(ものがたり)

おかしなはがきが、ある土曜日の夕がた、一郎のうちにきました。それは、「めんどうなさいばんをするので来てほしい」という山猫からの招待状でした。一郎ははがきを持って山へ出かけて行きました。栗の木や笛ふきの滝たちに山猫の行く先を教えてもらいながら辿り着いたのは、立派なオリーブ色のかやの木の森にかこまれた黄金色の草地でした。そして、その草地のまん中には、せいの低いおかしな形の男が、膝を曲げて手に革鞭をもって、だまってこっちをみていたのです……

(体験する童話劇)

児童が俳優と一緒に本番の舞台に出演することも可能です。

出演可能人数：1ステージ6名

出演内容：どんぐり役などで登場し、俳優と一緒に歌ったり演技をしたりする

本番までの流れ

事前準備1：出演する児童を1ステージ6名まで選んでください

事前準備2：出演する児童は出演場面を動画で確認して歌などを覚えてください

当日朝：出演する児童は1時間程度のリハーサルに参加していただきます

本番：出演する児童は客席の最前列で鑑賞しながら、出番がきたら舞台に上がります。

※本番中はスタッフが誘導します

(作品のメッセージ)

ピアノの生演奏でお届けする宮沢賢治の代表作です。山猫や馬車別当、栗の木、笛吹きの滝、キノコの楽団、リス、そしてたくさんのどんぐりたち、いろんな登場人物が舞台を駆けめぐるのを子どもたちは目撃します。それはもう、鑑賞体験というより冒険です。

イーハトーブという名の不思議の国へようこそ。

〈公演時間 60分〉

舞台設置面積の目安	9m×4.5m 体育館ステージ、フロア、多目的室等 対応可能		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300人	その他	ピアノの使用希望（調律不要）	
実施可能期間	10月～2月(要相談)		対象学年 (目安)	小学生

演劇・児童劇

企画No.
CP62

演目：「うんぶてんぷ」

構成・演出：ひぎたようこ

出演：サブリミット、仙若、SEOPPI、izuma

公演団体：スタジオエッグス 編成：出演者5名、スタッフ3名（会場条件により2名）、合計8名

(ストーリー)

大舞台を夢見る一人の男、しかしそんな夢の世界はまだまだ遠い。ある日突然「紡伎の門」が開き、時空を超えた不思議な世界へいざなわれる。そこは昔か未来か、はたまた別世界か。繰り広げられるのは、遊びや工夫から生まれ、この日本に長く培われてきた幾多の伎（わざ）。その奥深さが男の心を照らしていく。

(作品について)

本作品は、日本に長く伝わってきた伝統の技を、令和（現在）の演出で彩り、未来へとつなげていきたいとの思いがこめられたエンターテインメントショーです。本や映像では見たことがあるかもしれない芸能ですが、上演されるのは演芸場や寄席がほとんどで、実際に見て体験した人は日本人でも多くはありません。

太神楽芸、傘の曲（傘の上で鞠や柵を回す技）、曲独楽（大きささまざまなコマの技）、奇術（和マジック）、土瓶の曲（加えた棒の上で土瓶を操る技）、軽業（人が人を持ち上げるアクロバティックな技）などの日本の伝統芸に加え、ジャグリングやスポーツスタッキングなど、現代のアレンジを加えた技を、ストーリーにのせた演出を加えました。低学年も高学年も、飽きることなくそれぞれの視点で楽しめ、かつ日本の文化、歴史、伝統を体感できる舞台作品です。

(出演者について)

出演者は、東京都指定無形民俗文化財（江戸太神楽）継承者、スポーツスタッキング日本大会・世界大会優勝者、「大道芸ワールドカップ」優勝者、マジック世界大会FISM日本代表者により構成されている

〈公演時間 70分 *休憩なし(公演時間短縮の相談可)〉

舞台設置面積の目安	幅1m×10m程度 体育館のステージ上とフロアを使用		電源容量	20A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400人	その他	特になし	
実施可能期間	8月～2月		対象学年 (目安)	小学生・中学生

演劇・児童劇

演目：素劇ミュージカル『あとむの童話の森にて』
 原作：レフ・トルストイ／宮沢賢治 構成：秋山京子・劇団あとむ 音楽：クニ河内（三匹のくま）
 監修：関矢幸雄

公演団体：劇団あとむ 編成：出演者5名、スタッフ2名、合計7名

企画No.
CP63

(ものがたり)

あとむの童話の森から、みっつの楽しいお話！
 ①トルストイ『三匹のくま』
 楽しくて、でも本当はこわ～いお話です。森で迷子になっちゃった女の子が入り込んだお家は？
 それはくま一家のおうち！女の子は食事をしたり、ベッドに寝たり…
 うわ大変、クマたちがおなかペコペコで帰ってきたよ。
 ②あにめいむ☆お星さまと遊ぶお話。
 お星さまとお友達の人、いる？
 空から地上に降りてきたお星さまは、無邪気で元気！楽しい遊びをいっぱい創り出します。
 遊び大発見の天才たち。そして困っている人も、あにめいむ遊びで一緒に遊び、元気にするんだ。
 ③宮沢賢治『猫の事務所』
 猫社会では「かま猫」さんは嫌われる。
 夏に生まれた猫は、寒がりて、どこにでももぐり込むからよごれてしまって、「汚い！」
 から…なんですって。でも彼は気弱な秀才です。妬まれたり無視されたり、意地悪な目にあいます。
 ある人が言ってくれました。駄目なことは駄目！と。

(作品のメッセージ)

『三匹のくま』ロシアの文豪レフ・トルストイさんは、領民の子ども達の為に童話を書き、情操も知識も育てました。やがてロシアの子ども達みんなの為に、沢山の童話・民話を書きました。
 『アニメイムで遊ぼう！』あにめいむとは、演出の関矢幸雄氏が創った、
 『物とからだで顕すユニークな表現遊び』です。
 『猫の事務所』人間社会によくある日常の出来事を、猫の世界を借りて描くと、喜劇も悲劇も ユーモアいっぱい。
 お役所勤務の書記猫さん達のお話は『良くないことは、良くない！』と、いうことを単純明快にえがきだします。
 <公演時間 60分 *休憩なし(希望により途中休憩可能)>

舞台設置面積の目安	12m×8m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	200人～350人	その他	暗幕：必要（無い場合も対応可能です） 搬入車両の大きさ：2tトラック1台、ワゴン車1台	
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安)	小学生

演劇・児童劇

演目：「パンパンベ・パンパンベむかしがたり」—アイヌのウエベケレ（昔語り）より—
 作・演出：中村欽一 演出補：ふじたあさや 美術：西山三郎の絵本原画による

公演団体：劇団 群馬中芸 編成：出演者4名、スタッフ2名、合計6名

企画No.
CP64

(ものがたり)

ある日のこと、パンパンベじいさんは、川へ魚をとりに出かけた。水底の石はルリ色にかがやき、甘い水のかおりにさざわれて、たくさんの鮭が歌をうたいながらやってきた。「川の様様、舟の女様様、これからわしは鮭をとらせていただきます」お祈りをささげると、魚とかがきで魚をとりはじめた。いや、そのとれること、みるまにかごは鮭でいっぱいになった。
 すると、どこからかやせこけた犬があらわれて、キュンキュンとなくのだ。パンパンベは肥った鮭を一匹わけてあげると、鮭をかついで歩きました。
 だが、はて不思議。どこまでいっても家にはつかぬ。すると、とつぜん、金と銀の子犬が飛び出してきた。……

(作品メッセージ)

アイヌ民族には、ユーカラのような優れた口承文学や数多くのウエベケレ（昔語り）が伝えられています。ウエベケレとは、ウーお互い、ウェーそれ、ベケレー清らか、つまり話をする人も聞く人もお互い清らかになるという意味であることを知りました。その昔語りの中の一つ、善良なパンパンベじいさんと粗野で横暴なパンパンベじいさんの対照的な二人が繰り広げるお話。それは、日本昔話にも共通する愉快な失敗談にとどまらず、アイヌの豊かな自然観とユーモアに溢れる世界をうたいあげています。私たちは、こどもたちの心の内に、互いが清らかになれる希望や喜びが満ちあふれることを願って、この絵本芝居に取りこんでいます。語り演じながら大きな絵本をめぐる、自然と共生してきたアイヌのおおらかで誇り高い世界が立ち現れます。

<公演時間 45分>

舞台設置面積の目安	11m×6m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300人	その他	暗幕：必要 搬入車両：3tトラック1台、乗用車1台	
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安)	小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇

企画No.
CP65

演目：演劇「ショウタと一緒にサッカーやろうよ」

原作：旗ひさし 演出：木崎裕次 音楽：藤田赤目 ステージング：浅野しず子

公演団体：演劇人冒険舎

編成：出演者8名、スタッフ2名、合計10名

(ものがたり)

ショウタはひとりでゲームをするのが大好き。みんなと一緒に遊んだり何かするなんて疲れるし面倒くさい。誘われても断ってしまう。それでも、お父さんもお母さんも反だちも…放っておいてくれない。うるさくてしょうがない。「そっだっ！」ショウタがゲーム機の中に人間のいない世界を創ろうとすると、突然知らない世界〈人間のいない鬼の国〉へ来てしまった。そこは友情も優しさも思いやりもない一人ぼっちの世界だった。寂しさに耐えられなくなったショウタは、優しさだけを武器にオニの心を解きほぐし友情を育み、知恵を絞って友達になったオニたちと一緒にオニたちを縛りつけている大鬼と戦うことを決心します。鬼の世界でショウタが育んだ愛や友情はどうなるのか？大鬼はどうなるのか？ショウタは元の世界へ帰れるのか？冒険の旅が始まります。

(作品のメッセージ)

生まれた時から電子機器に囲まれ、電子機器でつながった「友だちはいっぱいいる。」若者たち。その関係は、いやだったらスイッチを切ってしまうと、すぐに終わることができる気楽なものかもしれません。でもそれは自分勝手なわがままや意地悪がまかり通ってしまう危うい世界かもしれません。そんな世界にはまりそうになっている、今を生きている子どもたちに、まわりにいる現実の友だちがどんなに大切かを感じてもらえたらと思います。触れ合えば暖かさが伝わります。いやなことから逃げず、一緒に立ち向かう勇気が必要になります。今、コロナ禍で子どもたちは手を取り合うことも、歌うことも笑うことも…禁じられていることがたくさんあると聞きます。そんな子どもたちに思い出してほしいのです。生身の友だちの温かさ、優しさ、一緒にいることの楽しさ、心地よさ…を。ショウタがオニたちと友だちになるシーンは可笑しくて感動的です。みんなと力を合わせて大鬼と戦うシーンは見どころです

〈上演時間 65分 *休憩なし(休憩を入れること可)〉

舞台設置面積の目安

10.8m×9m
体育館のフロアを使用

電源容量

60A

1回あたりの鑑賞人数
上限の目安

500人

その他

暗幕：必要
搬入車両の大きさ：2tロング1台・ワゴン車1台・乗用車1台

実施可能期間

9月～2月

対象学年
(目安)

小学生

演劇・児童劇

企画No.
CP66

演目：民族芸能集『実りの祭—米作りと芸能』

作・構成・演出・振付：宮河伸行(民族歌舞団荒馬座)

公演団体：民族歌舞団荒馬座

編成：出演者6名、スタッフ1名、合計7名

(作品の概要)

日本の太鼓や踊り、唄や和楽器を素材に、各地に伝承・継承されている民俗芸能を舞台化し、農耕、特に米作りに関わる芸能を取り上げた。日本の自然の豊かさ、自然に感謝しつつともに生きる人々の営みや願いを感じてもらい、日本の伝統文化の幅広さや地域的な特性が感じられる演目構成。

(プログラム) 演目の紹介

- ・「花笠おどり」…日本の代表的な民謡「花笠音頭」にのって踊られる。灌漑用水を作る土掻き作業の中から生まれた作業の踊り。農耕に欠かせない水への感謝と豊作への願いが込められている。事前に太鼓の伴奏を練習し、子どもたちが参加する。(状況によって対応)
- ・「龍舞」…人の暮らしに、また農耕に「水」は欠くべからざるもの。広島的神楽を基に「水の神さま」である龍に豊作の願いを込める。時に激しく時に静かに龍を動かすようなお囃子も印象的。
- ・「傘踊り」…山陰地方の雨乞い伝説から生まれたと言われる踊り。日本の色彩の豊かさが感じられる傘を巧みに操っての踊りと「貝殻節」という民謡の奥深い魅力が合わさった演目。
- ・「楽器紹介」…三味線・沖縄のさんしん・アイヌのトンコリといった日本のさまざまな弦楽器の紹介。
- ・「獅子舞」…粋な江戸囃子にのって軽快に舞う江戸の寿獅子。「筒売繁盛」「家内安全」「厄除厄払」といった人々の願いを込め、この舞台では作物も子どもたちの心も豊かに育つようにと願いを込めて舞います。
- ・「荒馬踊り」…東北地方に多い駒踊りのひとつ。農耕の助けとして人とともに暮らしてきた馬への感謝と、稲作の「虫送り」(農作物につく害虫を祓う行事)として、馬と跳ね人(女性)がペアとなり、ねぶた囃子に合わせて思いっきり元気よく跳ね、秋の豊作を願って踊ります。
- ・「水口囃子」…秋の豊作を願って春祭りに囃される予祝のお囃子。軽快な笛のメロディーにのり、リズムカルな鉦の音に合わせて、大太鼓と小太鼓が掛け合いをする軽妙なお囃子。和のリズムをたっぷり楽しめます。

(作品のメッセージ)

学校の体育館やホールが「まつり」の広場になり、和のリズム、和の調べに満ちあふれた、生き生きとした踊りやこころ弾むお囃子を舞台いっぱい展開します。日本の恵まれた風土から四季折々さまざまな芸能を生み出し育てきたわたしたちの祖先に思いを寄せながら「まつり芸能」の魅力をたっぷり楽しめたい作品です。

〈公演時間：60分 *休憩なし(状況により換気のための休憩を入れることも可能)〉

舞台設置面積の目安

間口9m×奥行5.4m
体育館の舞台またはフロア使用

電源容量

60A

1回あたりの鑑賞人数
上限の目安

300人

その他

暗幕：不要
搬入車両：ワゴン車(中型)×1台

実施可能期間

9月～12月

対象学年
(目安)

小学生

演劇・児童劇			
企画No. CP67	<p>演目：人形劇『トクントクンーいのちの旅ー』 企画草案：齋藤裕子 台本：宮本敦/いずみ凜 演出：大谷賢治郎 作曲：青柳拓次 人形美術：齋藤裕子 舞台美術：大谷賢治郎/齋藤裕子</p> <p>公演団体：人形劇団クラルテ 編成：出演者3名、スタッフ1名、合計4名</p>		
	<p>(ものがたり) 【人間の赤ん坊が十月十日かけて生まれてくるまでの道のり】と【38億年の地球上の生命の歴史】、この二つのいのちの旅をリンクさせながら、壮大なファンタジーとして人形劇で表現しました。ほぼセリフの無い、という表現方法に加え、視覚（照明や舞台セット）と聴覚（楽曲・効果音）により、こどもたちの感性を敏感に刺激して考える力や想像力をかきたてます。 光の演出、音の演出を背景に繰り広げられる人形の動きは、色彩にあふれたファンタジーな世界を創り出します。こどもたちの想像力を豊かにすると同時に、物語に対してこどもたち一人一人の捉え方や感受性を引き出します。</p> <p>(作品のメッセージ) “今ここにあるいのち”があまりにも奇跡的であるということを伝えていきます。 生命の誕生、自分と違うものとの出会いや発見、そして死という大きなテーマを提起することで、こどもたちに命の尊さや不思議さについて主体的に考える事を促します。また、誕生と死を繰り返しながら積み重なっていく人類と地球の歴史という、不思議で大きな時間の流れと、今を生きているということの意味や、他人を思いやる心の大切さをこどもたちに伝えたいと思います。</p> <p>観劇後、各生徒が人形劇から受け取った内容を共有し合うトークシェアの時間を設けます。 <公演時間 65分(本編約50分+トークシェア約15分)></p>		
舞台設置面積の目安	間口10m×奥行4m 体育館のフロアを使用 (ステージに設置する場合あり)	電源容量	15A×2回路
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300人	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ワゴン車1台
実施可能期間	12月～1月	対象学年 (目安)	小学生
演劇・児童劇			
企画No. CP68	<p>演目：人形劇『はれときどきぶた』 原作：矢玉四郎「はれときどきぶた」 脚本・演出：西上寛樹 美術：本川東洋子 音楽：庄子智一</p> <p>公演団体：人形劇団ひとみ座 編成：出演者3名、スタッフ2名、合計5名</p>		
	<p>(ものがたり) 畠山則安。小学三年生。 則安は同い年の子に比べて特別背が高かったり、低かったり、かけっこが速かったり、遅かったりするわけではない。でも、則安が人に自慢できることがある。それは日記を書くこと。 日記をこっそり読んでいるお母さんをぎゃふんと言わせてやるために、書き始めた「あしたの日記」が次々とありえない現実。トイレへび、えんぴつのでんぶら、金魚がとびだしてアッカンペーをした。そしてスマホの天気予報は何気なく告げた。 「今日の天気は、午後からはれときどきぶたでしょう」。</p> <p>(作品のメッセージ) 原作の書かれた1980年より40年以上が経ちましたが、今も変わらずこのシリーズは児童からの絶大な支持を得ています。大人が厳しい現実を前に夢を失いつつある中、今の児童がこの奇想天外な物語を喜んで受け入れていることは、未来への明るい兆しです。好きなこと、夢中になれることは、児童の生きる力を創り出します。それぞれの好きなことに出会えることを願い、本作品の公演を全国で継続しています。</p> <p>(観劇対象となる児童) 主な対象学年は小学校低学年ですので、学年選抜の際はご参考にしてください(高学年の観劇も可能です)。1回に観劇可能な児童数は150名(調整不可)ですので、小規模児童数の小学校に最適な作品です。 <公演時間 60分></p>		
舞台設置面積の目安	幅7m×奥行5m 体育館のフロアを使用	電源容量	20A×2口
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	150人	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：ワゴン車1台
実施可能期間	9月～2月	対象学年 (目安)	小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇				
企画No. CP69	演目：人形劇『オズのまほうつかい』 原作：ライマン・フランク・ボーム 脚色：篠原久美子 演出：関根信一 美術：宮武史郎・小辻賢典 公演団体：人形劇団むすび座 編成：出演者8名、スタッフ2名、合計10名			
	(ものがたり) カンザスに住む少女ドロシーは、ある日家ごと竜巻に巻き上げられ、オズの国に迷い込んでしまいます。そこでドロシーは、かかし・ライオン・ブリキと出会い、どんな願いもかなえてくれる「偉大なオズの魔法使い」に会うために旅に出ます。かかしは脳みそ！ブリキは心！ライオンは勇気！をもらうため。ドロシーは、我が家に帰るために。 (作品のメッセージ) ～自分を好きになる冒険の旅～ 数多く舞台化・映画化されている本作品ですが、私たちはドロシーだけでなくかかしもライオンもブリキもみんな子どもに設定しました。偶然に出会った、孤独で喪失感を抱えたかかし・ライオン・ブリキたち。自分に自信がなく自分はダメだと思っている子ども達、彼らは、自分に足りないものを求めて旅をする中で反発しあい、補い合いながら、かけがえのない友達になっていきます。観客の子どもたちは彼らと一緒に冒険をするなかで中間の大切さに気づき、自分を好きになっていくでしょう。 また、登場人物のキャラクターの違いを意識して人形をデザインしました。それは存在の多様性を視覚的に表現するためです。自分とは全く違う存在と出会った時、排除するのではなく共に困難を乗り越えていく彼らの姿を子どもたちに観てもらい、自分ならどうするだろうと考えてもらいたいと思っています。 また、体育館いっぱいのダイナミックな舞台が、軽快な音楽と共に次々と転換し、全学年の子どもたちが夢になる作品です。 令和元年度厚生労働省社会保障審議会特別推薦文化財。令和2年度児童福祉文化賞推薦作品。 <公演時間 90分(休憩10分含む)>			
舞台設置面積の目安	間口14m×奥行8m 体育館のフロアを使用		電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500人	その他	暗幕：必要 感染対策のため窓を開け放しての公演可能 搬入車両の大きさ：2tロング1台	
実施可能期間	8月～2月		対象学年 (目安)	小学生
演劇・児童劇				
企画No. CP70	演目：青音協ver.Bookライブキeク「森が海をつくる」～葉祥明の絵本を見る・聞く音楽劇～ スタッフ：原作 葉祥明(自由国民社)、構成・演出 坂口阿紀、音楽・演奏 谷川賢作、振付 吉本由美 出演：谷川賢作、イツフォーリーズ、たかはしべん、TAP DOボケ、タカパーチ 公演団体：日本青少年音楽芸能協会 (担当窓口 ミュージカルカンパニーイツフォーリーズ) 編成：出演者9名、スタッフ9名、合計18名			
	(ものがたり) 絵本作家葉祥明氏が、大切なテーマとして描いている絵本を元に、見て、聞いて、考えて楽しむ舞台です。物語は、主人公のジェイク(ダックスフンド)が進行します。海辺のお散歩が大好きなジェイクは、今日もお天気の中、散歩をしていると……突然、海が話しかけてきた。海の中にはいろんな生物がいて、彼らの栄養は川からやってくることを知った。だから次は川の声を聞きにいった。川にはたくさんさんのゴミがあって、汚れた水で、息も絶え絶え。もっと上に行って川のはじまるところを見つけに行くことにした。川のはじまりを見つけると、その地下の地下にひみつがあることを知る。それは森の木の下にある水だ。空の雲が水となって、木が受けて、地下水となり、川となり、海になる・・・そうなんだ。 (作品のメッセージ) 地球環境をテーマにした葉祥明氏の作品「森が海をつくる」。犬のジェイクが自身の体験したことを元に、自然の大切さを知り、みんなに呼びかけて木をたくさん植えていく物語です。葉氏は、人間が幸せに生きるために、多くの言葉を残していますが、地球が豊かであること、「自然の大切さ」が人間を幸せにするメッセージを伝えている作品です。 この作品をベースに飛び出す絵本のようなイメージで、ジェイクだけでなく、海や川や、風が登場し、さらに谷川賢作の奏でる音楽と歌に、合わせて、コーラスやタップダンスもあり、原作のメッセージが楽しく心に響きます。子どもだけでなく、大人にも感動を与えるBookライブ。 <公演時間 60分(休憩なし)>			
舞台設置面積の目安	15m×10m 体育館のフロアを使用		電源容量	200A 1.5W×12口 ストープ電源を除く
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100～400人 体育館の大きさによる	その他	暗幕：必要 仕込み時間4時間必要 搬入車両の大きさ：トラック4トン1台	
実施可能期間	1月～2月		対象学年 (目安)	小学校用プログラム 中・高校生用プログラムと 内容変更可

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇・児童劇

企画No.
CP71

演目：未来へ継ぐーうた・音・語りーLIVE

スタッフ：出演者 大須賀ひでき、玉木孝治、シモシュ、他

語り原作：小野和子 構成演出：大須賀ひでき 作曲・編曲：シモシュ・大須賀ひでき・玉木孝治

公演団体：日本青少年音楽芸能協会（担当窓口 X-jam）

編成：出演者5名、スタッフ8名、合計13名

～ベテランミュージシャンと俳優が、東北の民話をもとに語りと歌、演奏でお届けするほか、いずみたく・永六輔の「にほんのうた」10種類以上の楽器を駆使したクラシックの名曲、大迫力のオリジナル曲など、バラエティ豊かな音楽と語りの舞台～

★過去を語り継ぐ東北の民話

民話探訪者で児童文学作家小野和子が記した民話を元に、語りと歌と演奏を加えてイメージ豊かにお届けします。小学生向け「へっこき嫁さ」は、でっかい尻をこく嫁さんと優しい夫の愉快な物語
中学生向け「風の縦笛」は、音楽や祭りが禁じられた戦争末期、笛吹きと夫とピアノの上手な妻の別れを描く切ない物語。年齢層と希望に応じた演目を選択します。

★今、歌うにほんのうた

大須賀ひできがトップテナーとして加入していたコーラスグループ「デューク・エイセス」のレパートリー「にほんのうたシリーズ」(永六輔作詞・いずみたく作曲)を中心に、学校の所在地に合わせた曲をお届けします。

★未来に届けたい楽器と歌のLIVE

ビブラフォン、ピアノ、ギター、アコーディオン、そして声。3人で10種類以上の楽器を駆使したクラシックの名曲から、男性の熱いコーラスでお届けする日本の民謡や大迫力のオリジナル曲まで、ベテランならではのサウンドをお楽しみください。

出演は、ミュージカルや「デューク・エイセス」で活躍した大須賀ひできと、全国でビブラフォンコンサートを開催している玉木孝治、そして楽曲提供やピアノコンサートで活躍するシモシュ。この3人による「中年楽団」に加え、語り手として俳優を迎え、物語の世界をより奥深く伝えます。

次世代を生きる子どもたちに向け、過去を語り、今をうたい、未来を奏でるステージ。

音楽と語りを通して、自分らしさを大切に生きていくこと、困難な時代においても、大人になることはいいものだと希望を持てるような、輝いた大人の姿を届けたいと考えています。

〈公演時間 小学生向け60分、中学生向け70分（休憩なし）〉

舞台設置面積の目安

10m×6m
体育館のステージまたはフロアを使用

電源容量

70A

1回あたりの鑑賞人数
上限の目安

100～300人
体育館の大きさにより、
1日2ステージまで可能

その他

暗幕：必要
仕込み時間4時間必要
搬入車両：ワゴン車4台

実施可能期間

9月～2月

対象学年
(目安)

小学校～中学校
高校生用内容変更可

演劇・児童劇

企画No.
CP72

演目：「竹取物語」 ～語りと音楽で楽しむ～

公演団体：日本青少年音楽芸能協会（担当窓口 株式会社アンフィニ）

編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名

（作品イメージ）

「竹取物語」 ～語りと音楽で楽しむ～ 演劇・古典芸能・西洋音楽の饗宴
日本の昔話「みるなのくら」、数え歌・わらべ歌を人気声優による語りで楽しめます。
美しい日本語を再認識出来る機会となります。

また和楽器からは尺八・鼓・和太鼓、そして洋楽器からヴァイオリン、ヴィオラ、チェロによる豪華な演奏とのコラボレーションを、更に絵本を投影し上演致します。

「竹取物語」は100年ほど前に貴志康一により作曲された和洋折衷の感覚が楽しめる名曲です。和のメロディーと洋のハーモニーがとても美しく混ざり合います。

残すべき日本の文化を知り・味わい・感じる素晴らしいプログラムとなっています。
伝統芸能・演劇・音楽鑑賞の要素を併せ持った総合芸術鑑賞を楽しむことができます。

（上演内容）

「みるなのくら」「数え歌」「竹取物語」
声のワークショップ、楽器紹介・各楽器のメロディー演奏

〈公演時間 50分（休憩なし）〉

舞台設置面積の目安

8m×6m
体育館のフロアを使用

電源容量

コンセント2口

1回あたりの鑑賞人数
上限の目安

50～300人

その他

暗幕：必要
仕込み時間2時間必要
搬入車両：ワゴン車1台

実施可能期間

9月～2月

対象学年
(目安)

小学校～中学校
高校生用内容変更可

演劇・児童劇

演目：ノンバーバル ～日本を代表するクラウン（道化師）によるショータイム～
 スタッフ：構成・演出 びり&ブッチー 音楽 王子菜摘子

公演団体：日本青少年音楽芸能協会（担当窓口 蒼い企画）
 編成：出演者6名、スタッフ6名、合計12名

企画No.
CP73

（ものがたり&作品のイメージ）

日本では馴染みの薄いクラウン（道化師）ですが、この作品はそれぞれの身体表現の達人たちによる、個性豊かなノンバーバル（非言語コミュニケーション）パフォーマンスです。
 YEN TOWN FOOLSのびりとブッチー、音楽的道化師ましゅ&Kei、パントマイムシアター座長の山田とうし、ひとりミュージカルのなっちゃん（王子菜摘子）の4組によるクラウニング、パントマイム、ダンス、マジック、歌、ジャグリング、楽器演奏などは言葉を超えて、心暖まる笑いと感動を届けます。
 個々の出演者によるショーはもちろんの事、他の出演者を紹介するユニークな実演も魅力的です。
 そして出演者総出による圧巻のステージは、コロナ禍で疲弊した子どもたちの心をほぐし、解き放ち、大きな笑いを誘います。
 全国のシアタークラウンフェスにも参加し、大きな反響を得ているメンバーによる、特別バージョンの公演です。

〈公演時間 70分（休憩なし）〉

舞台設置面積の目安	8m×6m 体育館のフロアを使用		電源容量	70A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100～300人	その他	暗幕：必要 仕込み時間3～4時間必要 搬入車両：トラック、ワゴン車3台～4台	
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安)	小学生～中学校 保護者・幼稚園動員可 高校生用内容変更可

※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、協力団体から上記以外の企画や周辺地域の団体の派遣を提案させていただく場合があります。

※ 「1回当たりの鑑賞人数上限の目安」は一定の鑑賞環境(見えやすい・聞こえやすい)を保って鑑賞いただくための鑑賞人数の目安です。各申請校における鑑賞可能人数については、会場となる体育館や教室の広さとの兼ね合いもあるため、会場となる体育館や教室の広さから、「舞台設置面積の目安」を差し引いた残りの広さを鑑賞・体験スペースと想定し、公演1回当たりで鑑賞できる人数の目安としてください。

なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、鑑賞スペースについて調整をお願いすることがあります。

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

企画 No.	公演団体名	演目名	対象学年			実施 時期
			小	中	高	
CP51	オペレッタ劇団ともしび	トラの恩がえし	●	●		11～1月
CP52	劇団影法師	影絵劇 音楽物語『スイミー』『モチモチの木』人間影絵『このゆびとまれ』	●			9～2月
CP53	劇団風の子北海道	ボクラのばにしんぐぼいんと		●		11～12月
CP54	人形劇団ポポロ	人形劇『ルドルフとイッパイアッテナ』	●			9～2月
CP55	劇団うりんこ	クローゼットQ		●	●	9～2月
CP56	オペラシアターこんにゃく座	オペラ『ネズミの涙』		●	●	9～11月
CP57	劇団芸優座	最後の一葉～O.ヘンリー物語～		●	●	9～2月
CP58	東京演劇アンサンブル	千年ユニコーン		●	●	10・12月
CP59	劇団道化	知覧・青春～アイ・アム・ヒア!～		●		9～2月
CP60	劇団コーロ	児童劇「天満のとらやん」	●			9～2月
CP61	スタジオ・ポラーノ	童話劇『どんぐりと山猫』	●			10～2月
CP62	スタジオエッグス	うんぷてんぷ	●	●		8～2月
CP63	劇団あとむ	素劇ミュージカル『あとむの童話の森にて』	●			9～2月
CP64	劇団 群馬中芸	「パンパンペ・ペナンペむかしがたり」ーアイヌのウエベケレ(昔語り)よりー	●			9～2月
CP65	演劇人冒険舎	演劇「ショウター一緒にサッカーやろうよ」	●			9～2月
CP66	民族歌舞団荒馬座	民族芸能集『実りの祭ー米作りと芸能』	●			9～12月
CP67	人形劇団クラルテ	人形劇『トクン トクン ーいのちの旅ー』	●			12～1月
CP68	人形劇団ひとみ座	人形劇『はれときどきぶた』	●			9～2月
CP69	人形劇団むすび座	人形劇『オズのまほうつかい』	●			8～2月
CP70	日本青少年音楽芸能協会 (ミュージカルカンパニー イツフォーリーズ)	青音協ver.Bookライブキエク「森が海をつくる」～葉祥明の絵本を見る・聞く音楽劇～	●	●	●	1～2月
CP71	日本青少年音楽芸能協会 (X-jam)	未来へ継ぐ ーうた・音・語りーLIVE	●	●	●	9～2月
CP72	日本青少年音楽芸能協会 (アンフィニ)	「竹取物語」 ～語りと音楽で楽しむ～	●	●	●	9～2月
CP73	日本青少年音楽芸能協会 (蒼い企画)	ノンバーバル ～日本を代表するクラウン(道化師)によるショータイム～	●	●	●	9～2月

協力団体：公益社団法人能楽協会	
伝統芸能（能楽）	
企画No. NK51	<p>企画名：能楽(能・狂言)鑑賞・体験プログラム</p> <p>能楽は、室町時代より650年以上受け継がれてきた日本を代表する舞台芸術です。能楽の魅力が詰まったワークショップと上演を組み合わせたプログラムをご用意しました。※演目はお選びいただけます。</p> <p>■狂言演目 「柿山伏」又は「附子」 ■能演目 「羽衣」又は「敦盛」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 第一部：狂言 <ul style="list-style-type: none"> ① 狂言の上演（15分程度） ② 狂言の一場面を体験 ● 第二部：能 <ul style="list-style-type: none"> ① 能の謡を体験 ② 能面・能装束の紹介 ③ 能の楽器の紹介 ④ 能の上演（15分程度）※一部の短縮版となります。 ⑤ 質問コーナー <p>《作品紹介》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狂言「柿山伏」（かきやまぶし） 小学校の国語教科書にも掲載されている作品。山伏が柿を盗み食いしているところを柿主に見つかってしまい…。狂言独特の調子のよいリズムが感じられる狂言の代表作の一つです。 ・狂言「附子」（ぶす） 主人から「附子」という毒が入った桶に近付くなと言いつけられた二人の家来のユーモラスな作品。狂言の要素が詰まった見ごたえある楽しい内容です。 ・能「羽衣」（はごろも） 中学校の音楽教科書にも掲載されている作品。有名な羽衣伝説をもとにした演目で、雄大な富士山や三保の松原、その天空に舞う天女、日本の美しさを描き切った人気の作品です。 ・能「敦盛」（あつもり） 『平家物語』を典拠とし、中学校の国語・音楽教科書にも取り上げられる平敦盛を題材とした世阿弥作の作品です。十六歳で戦死した若武者の可憐な情趣が窺える修羅能です。 <p>◎事前に、能楽を紹介する動画配信（15分程度・YouTube限定公開など）をご案内いたします。実施当日までに事前学習として視聴の上、ご参加ください。当日の理解がより深まります。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校90分／中学校・高等学校100分＞ ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK52	<p>企画名：能鑑賞・体験プログラム</p> <p>■能演目 「羽衣」又は「敦盛」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 能の謡を体験 ● 能面・能装束の紹介 ● 能の楽器の紹介 ● 能の上演（15分程度）※一部の短縮版となります。 ● 質問コーナー <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校・高等学校50分＞ ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK53	<p>企画名：狂言鑑賞・体験プログラム</p> <p>■狂言演目 「柿山伏」又は「附子」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 狂言の上演（15分程度） ● 狂言の一場面を体験 ● 質問コーナー <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校・高等学校50分＞ ※授業時間によって実施時間を調整することが可能です。</p>

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益財団法人画像情報教育振興協会			
メディア芸術			
企画No. MD51	企画名：電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」		
	<p>楽器演奏の知識がなくても、音を置いていく感覚で直感的に音楽を作ることができるアプリケーションを使って、自由に音を楽しむ体験ができるワークショップです。タブレットをタップするだけで自分の曲を作ったり楽器演奏ができます。アプリケーションの説明もわかりやすく、インストラクターが丁寧にお教えします。ワークショップの内容については、小学生、中学生、高校生それぞれの学年に合わせた内容で実施します。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 90分＞</p>		
実施可能な会場	多目的室、パソコン室、音楽室など	実施可能期間	8月～2月
メディア芸術			
企画No. MD52	企画名：ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」		
	<p>予め図工の時間などで作ってもらった粘土の人形や、身の回りの物をiPadのアプリケーションでコマ撮りしてアニメーションを作るワークショップ。アニメーション作家が丁寧にレクチャーしながら、自分たちでオブジェを撮影し、一人一人がコマ撮りアニメーション作品を作った後にみんなで鑑賞します。また、アニメーション作家さんの作品鑑賞も行います。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 90分＞</p>		
実施可能な会場	多目的室、図画工作室など	実施可能期間	8月～2月
メディア芸術			
企画No. MD53	企画名：レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」		
	<p>プログラミングを学習することで何が見えてくるんだろう？プログラミングを教えるうえで本当に大切なことはなんだろう？生徒さんにはプログラミングを学ぶことの楽しさを知ってもらうことを目的として、先生方にはプログラミングを教えることの意義深さを認識してもらうことを目的としたレクチャーを実施します。その後、インストラクターの指導のもと、タブレットを用いて簡単なプログラミングのアプリケーションを用いたワークショップを実施します。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 レクチャー15分+ワークショップ75分＞</p>		
舞台設置面積	多目的室、パソコン室など	実施可能期間	8月～2月

※タブレット端末を実際に操作しながら体験するワークショップですので、定員は1回あたり50名を上限とします。クラス編成や人数などについてご相談の上実施させていただきます。

※学校側にタブレットの配備がない場合、タブレットの用意が可能です。

【様式3-4】にて学校の設備状況をお教えてください。

※実施が決定した場合、実施団体より実施校へヒアリングを行います。学校側のニーズや、体験する児童・生徒の学年や学習状況を踏まえ、実施させていただきます。

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

●下記の特例区間（途中駅で乗下車する場合を除く）においては、特急料金の計上が認められます。

	区 間			区 間			区 間	
1	函館	～ 八雲	51	くりこま高原	～ 北上	101	鶴岡	～ 村上
2	新函館北斗	～ 八雲	52	くりこま高原	～ 新花巻	102	東京	～ 小田原
3	新函館北斗	～ 長万部	53	一ノ関	～ 新花巻	103	東京	～ 湯河原
4	八雲	～ 洞爺	54	一ノ関	～ 盛岡	104	東京	～ 大月
5	八雲	～ 伊達紋別	55	水沢江刺	～ 盛岡	105	東京	～ 小山
6	札幌	～ 美唄	56	盛岡	～ 二戸	106	東京	～ 熊谷
7	札幌	～ 砂川	57	盛岡	～ 八戸	107	東京	～ 本庄早稲田
8	札幌	～ 滝川	58	盛岡	～ 大曲	108	東京	～ 石岡
9	札幌	～ 白老	59	盛岡	～ 角館	109	東京	～ 八街
10	札幌	～ 苫小牧	60	二戸	～ 七戸十和田	110	東京	～ 成東
11	札幌	～ 追分	61	八戸	～ 新青森	111	東京	～ 横芝
12	札幌	～ 新夕張	62	七戸十和田	～ 奥津軽いまべつ	112	東京	～ 八日市場
13	岩見沢	～ 深川	63	青森	～ 鷹ノ巣	113	東京	～ 茂原
14	岩見沢	～ 旭川	64	青森	～ 大館	114	東京	～ 上総一ノ宮
15	美唄	～ 旭川	65	米沢	～ 村山	115	東京	～ 大原
16	砂川	～ 旭川	66	赤湯	～ 村山	116	東京	～ 君津
17	滝川	～ 旭川	67	赤湯	～ 新庄	117	東京	～ 木更津
18	旭川	～ 白滝	68	山形	～ 新庄	118	霞ヶ関	～ 箱根湯本
19	旭川	～ 士別	69	大曲	～ 秋田	119	品川	～ 小田原
20	旭川	～ 名寄	70	大曲	～ 雫石	120	品川	～ 熱海
21	旭川	～ 美深	71	秋田	～ 東能代	121	品川	～ 石岡
22	伊達紋別	～ 苫小牧	72	秋田	～ 鷹ノ巣	122	新横浜	～ 熱海
23	東室蘭	～ 苫小牧	73	秋田	～ 象潟	123	新横浜	～ 三島
24	東室蘭	～ 南千歳	74	秋田	～ 仁賀保	124	小田原	～ 新富士
25	幌別	～ 南千歳	75	秋田	～ 田沢湖	125	小田原	～ 静岡
26	登別	～ 南千歳	76	秋田	～ 角館	126	熱海	～ 静岡
27	南千歳	～ 占冠	77	八郎潟	～ 鷹ノ巣	127	熱海	～ 伊豆急下田
28	新札幌	～ 新夕張	78	東能代	～ 弘前	128	池袋	～ 西武秩父
29	新得	～ 池田	79	大館	～ 新青森	129	新宿	～ 大月
30	遠軽	～ 北見	80	羽後本荘	～ 鶴岡	130	新宿	～ 箱根湯本
31	遠軽	～ 美幌	81	羽後本荘	～ 余目	131	三鷹	～ 大月
32	北見	～ 網走	82	羽後本荘	～ 酒田	132	三鷹	～ 塩山
33	名寄	～ 音威子府	83	越後湯沢	～ 長岡	133	三鷹	～ 山梨市
34	幌延	～ 南稚内	84	越後湯沢	～ 燕三条	134	立川	～ 塩山
35	幌延	～ 稚内	85	越後湯沢	～ 高崎	135	立川	～ 山梨市
36	郡山	～ 白石蔵王	86	浦佐	～ 燕三条	136	立川	～ 石和温泉
37	郡山	～ 米沢	87	浦佐	～ 上毛高原	137	立川	～ 甲府
38	郡山	～ 那須塩原	88	新井	～ 柏崎	138	八王子	～ 塩山
39	福島	～ 仙台	89	新井	～ 長岡	139	八王子	～ 山梨市
40	福島	～ 赤湯	90	上越妙高	～ 長岡	140	八王子	～ 石和温泉
41	福島	～ かみのやま温泉	91	上越妙高	～ 見附	141	八王子	～ 甲府
42	福島	～ 山形	92	上越妙高	～ 黒部宇奈月温泉	142	八王子	～ 竜王
43	福島	～ 新白河	93	上越妙高	～ 上田	143	八王子	～ 韮崎
44	仙台	～ くりこま高原	94	上越妙高	～ 長野	144	上野原	～ 甲府
45	仙台	～ 一ノ関	95	直江津	～ 長岡	145	大月	～ 韮崎
46	仙台	～ 浪江	96	直江津	～ 見附	146	大月	～ 小淵沢
47	古川	～ 一ノ関	97	直江津	～ 東三条	147	塩山	～ 上諏訪
48	古川	～ 水沢江刺	98	長岡	～ 新潟	148	石和温泉	～ 上諏訪
49	古川	～ 北上	99	新潟	～ 村上	149	甲府	～ 富士
50	くりこま高原	～ 水沢江刺	100	坂町	～ 鶴岡	150	甲府	～ 岡谷

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

	区 間		区 間		区 間
151	甲府 ~ 塩尻	201	館山 ~ 木更津	251	松本 ~ 長野
152	甲府 ~ 富士宮	202	館山 ~ 五井	252	安中榛名 ~ 上田
153	甲府 ~ 内船	203	館山 ~ 海浜幕張	253	安中榛名 ~ 長野
154	韮崎 ~ 松本	204	館山 ~ 蘇我	254	佐久平 ~ 長野
155	上野 ~ 小山	205	富浦 ~ 五井	255	佐久平 ~ 飯山
156	上野 ~ 石岡	206	富浦 ~ 海浜幕張	256	上田 ~ 飯山
157	東武動物公園 ~ 新桐生	207	富浦 ~ 蘇我	257	京都 ~ 日根野
158	大宮 ~ 宇都宮	208	岩井 ~ 海浜幕張	258	京都 ~ 関西空港
159	大宮 ~ 本庄早稲田	209	保田 ~ 海浜幕張	259	京都 ~ 綾部
160	大宮 ~ 高崎	210	浜金谷 ~ 海浜幕張	260	京都 ~ 福知山
161	大宮 ~ 新前橋	211	三島 ~ 静岡	261	京都 ~ 西舞鶴
162	大宮 ~ 前橋	212	新富士 ~ 掛川	262	新大阪 ~ 西明石
163	大宮 ~ 安中榛名	213	静岡 ~ 浜松	263	新大阪 ~ 姫路
164	小山 ~ 那須塩原	214	豊橋 ~ 名古屋	264	新大阪 ~ 海南
165	熊谷 ~ 軽井沢	215	豊橋 ~ 水窪	265	新大阪 ~ 和歌山
166	熊谷 ~ 安中榛名	216	豊橋 ~ 中部天竜	266	大阪 ~ 柏原
167	熊谷 ~ 佐久平	217	名古屋 ~ 米原	267	尼崎 ~ 柏原
168	本庄早稲田 ~ 軽井沢	218	名古屋 ~ 白川口	268	姫路 ~ 岡山
169	本庄早稲田 ~ 佐久平	219	名古屋 ~ 飛騨金山	269	姫路 ~ 和田山
170	高崎 ~ 長野原草津口	220	岐阜 ~ 下呂	270	姫路 ~ 八鹿
171	高崎 ~ 佐久平	221	岐阜 ~ 飛騨萩原	271	姫路 ~ 江原
172	高崎 ~ 上田	222	米原 ~ 武生	272	姫路 ~ 豊岡
173	北千住 ~ 足利市	223	米原 ~ 鯖江	273	姫路 ~ 竹田
174	北千住 ~ 太田	224	米原 ~ 福井	274	相生 ~ 岡山
175	浅草 ~ 太田	225	米原 ~ 京都	275	上郡 ~ 鳥取
176	柏 ~ 友部	226	高山 ~ 富山	276	岡山 ~ 福山
177	柏 ~ 水戸	227	長浜 ~ 福井	277	岡山 ~ 新尾道
178	柏 ~ 勝田	228	敦賀 ~ 芦原温泉	278	岡山 ~ 新見
179	水戸 ~ いわき	229	敦賀 ~ 京都	279	岡山 ~ 多度津
180	いわき ~ 相馬	230	武生 ~ 小松	280	岡山 ~ 観音寺
181	軽井沢 ~ 長野	231	武生 ~ 金沢	281	岡山 ~ 川之江
182	錦糸町 ~ 成東	232	鯖江 ~ 金沢	282	岡山 ~ 伊予三島
183	錦糸町 ~ 横芝	233	福井 ~ 松任	283	岡山 ~ 善通寺
184	錦糸町 ~ 八日市場	234	福井 ~ 金沢	284	岡山 ~ 琴平
185	錦糸町 ~ 旭	235	芦原温泉 ~ 金沢	285	岡山 ~ 阿波池田
186	錦糸町 ~ 佐原	236	小松 ~ 七尾	286	岡山 ~ 三原
187	千葉 ~ 八日市場	237	金沢 ~ 富山	287	岡山 ~ 大原
188	千葉 ~ 旭	238	金沢 ~ 黒部宇奈月温泉	288	倉敷 ~ 新見
189	千葉 ~ 銚子	239	金沢 ~ 七尾	289	新倉敷 ~ 新尾道
190	大網 ~ 安房鴨川	240	金沢 ~ 和倉温泉	290	新倉敷 ~ 三原
191	大原 ~ 海浜幕張	241	新高岡 ~ 黒部宇奈月温泉	291	福山 ~ 東広島
192	大原 ~ 蘇我	242	新高岡 ~ 糸魚川	292	新尾道 ~ 広島
193	御宿 ~ 海浜幕張	243	富山 ~ 糸魚川	293	宝塚 ~ 柏原
194	勝浦 ~ 海浜幕張	244	糸魚川 ~ 長野	294	宝塚 ~ 福知山
195	勝浦 ~ 蘇我	245	糸魚川 ~ 飯山	295	三田 ~ 福知山
196	上総興津 ~ 海浜幕張	246	上諏訪 ~ 信濃大町	296	新見 ~ 米子
197	上総興津 ~ 蘇我	247	塩尻 ~ 中津川	297	津 ~ 鶴方
198	安房小湊 ~ 海浜幕張	248	塩尻 ~ 長野	298	津 ~ 名張
199	安房小湊 ~ 蘇我	249	木曾福島 ~ 多治見	299	松阪 ~ 紀伊長島
200	安房鴨川 ~ 蘇我	250	松本 ~ 篠ノ井	300	松阪 ~ 尾鷲

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

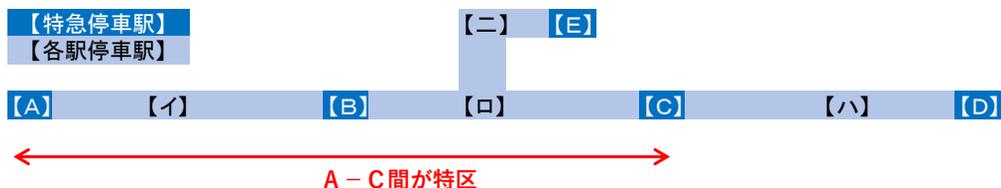
	区 間			区 間			区 間	
301	多気	～ 尾鷲	351	高松	～ 池谷	401	小倉	～ 新鳥栖
302	新宮	～ 白浜	352	高松	～ 徳島	402	小倉	～ 中津
303	紀伊勝浦	～ 白浜	353	高松	～ 阿南	403	小倉	～ 柳ヶ浦
304	紀伊勝浦	～ 紀伊田辺	354	高松	～ 勝瑞	404	小倉	～ 宇佐
305	串本	～ 白浜	355	坂出	～ 川の江	405	小倉	～ 杵築
306	串本	～ 紀伊田辺	356	坂出	～ 伊予三島	406	折尾	～ 中津
307	白浜	～ 御坊	357	坂出	～ 新居浜	407	香椎	～ 行橋
308	白浜	～ 海南	358	坂出	～ 阿波池田	408	博多	～ 筑後船小屋
309	紀伊田辺	～ 海南	359	宇多津	～ 阿波池田	409	博多	～ 荒尾
310	紀伊田辺	～ 和歌山	360	丸亀	～ 新居浜	410	博多	～ 新玉名
311	南部	～ 和歌山	361	丸亀	～ 壬生川	411	博多	～ 佐賀
312	湯浅	～ 天王寺	362	多度津	～ 新居浜	412	博多	～ 肥前山口
313	藤並	～ 天王寺	363	観音寺	～ 今治	413	博多	～ 肥前鹿島
314	海南	～ 天王寺	364	川の江	～ 今治	414	博多	～ 武雄温泉
315	和歌山	～ 天王寺	365	伊予三島	～ 今治	415	博多	～ 有田
316	二条	～ 綾部	366	新居浜	～ 伊予北条	416	博多	～ 行橋
317	二条	～ 福知山	367	新居浜	～ 松山	417	博多	～ 日田
318	二条	～ 東舞鶴	368	伊予西条	～ 松山	418	博多	～ 天ヶ瀬
319	二条	～ 西舞鶴	369	壬生川	～ 松山	419	鳥栖	～ 武雄温泉
320	亀岡	～ 綾部	370	今治	～ 伊予大洲	420	鳥栖	～ 早岐
321	亀岡	～ 福知山	371	松山	～ 八幡浜	421	鳥栖	～ 佐世保
322	亀岡	～ 東舞鶴	372	松山	～ 卯之町	422	久留米	～ 熊本
323	亀岡	～ 西舞鶴	373	松山	～ 宇和島	423	久留米	～ 天ヶ瀬
324	亀岡	～ 宮津	374	伊予市	～ 宇和島	424	久留米	～ 豊後森
325	園部	～ 福知山	375	阿波池田	～ 後免	425	久留米	～ 由布院
326	園部	～ 東舞鶴	376	阿波池田	～ 高知	426	筑後船小屋	～ 熊本
327	園部	～ 西舞鶴	377	阿波池田	～ 徳島	427	筑後船小屋	～ 新八代
328	園部	～ 宮津	378	阿波池田	～ 阿波川島	428	新玉名	～ 新鳥栖
329	綾部	～ 城崎温泉	379	土佐山田	～ 須崎	429	熊本	～ 新水俣
330	福知山	～ 豊岡	380	後免	～ 須崎	430	熊本	～ 出水
331	福知山	～ 城崎温泉	381	高知	～ 土佐久礼	431	熊本	～ 新鳥栖
332	福知山	～ 網野	382	高知	～ 窪川	432	熊本	～ 宮地
333	福知山	～ 峰山	383	須崎	～ 中村	433	熊本	～ 豊後竹田
334	鳥取	～ 伯耆大山	384	栗林	～ 池谷	434	新八代	～ 出水
335	鳥取	～ 米子	385	栗林	～ 徳島	435	新八代	～ 川内
336	倉吉	～ 松江	386	栗林	～ 勝瑞	436	新水俣	～ 鹿児島中央
337	米子	～ 鳥取大学前	387	屋島	～ 池谷	437	出水	～ 鹿児島中央
338	松江	～ 大田市	388	屋島	～ 徳島	438	鹿児島中央	～ 都城
339	出雲市	～ 江津	389	志度	～ 徳島	439	鹿児島中央	～ 西都城
340	出雲市	～ 浜田	390	徳島	～ 日和佐	440	鹿児島	～ 西都城
341	大田市	～ 浜田	391	徳島	～ 牟岐	441	新鳥栖	～ 諫早
342	大田市	～ 益田	392	三原	～ 広島	442	新鳥栖	～ 武雄温泉
343	益田	～ 新山口	393	広島	～ 徳山	443	新鳥栖	～ 早岐
344	児島	～ 伊予三島	394	新岩国	～ 新山口	444	新鳥栖	～ 佐世保
345	高松	～ 観音寺	395	徳山	～ 厚狭	445	佐賀	～ 諫早
346	高松	～ 川の江	396	新山口	～ 新下関	446	佐賀	～ 浦上
347	高松	～ 伊予三島	397	新山口	～ 津和野	447	佐賀	～ 早岐
348	高松	～ 阿波池田	398	新山口	～ 小倉	448	佐賀	～ 佐世保
349	高松	～ 大歩危	399	新下関	～ 博多	449	肥前山口	～ 諫早
350	高松	～ 板野	400	小倉	～ 博多	450	肥前山口	～ 長崎

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

区 間		区 間	
451	肥前鹿島 ~ 長崎	471	南延岡 ~ 南宮崎
452	中津 ~ 別府	472	南延岡 ~ 宮崎空港
453	中津 ~ 大分	473	日向市 ~ 宮崎
454	柳ヶ浦 ~ 別府	474	日向市 ~ 南宮崎
455	柳ヶ浦 ~ 大分	475	日向市 ~ 宮崎空港
456	宇佐 ~ 大分	476	宮崎 ~ 都城
457	別府 ~ 佐伯	477	宮崎 ~ 西都城
458	大分 ~ 佐伯	478	南宮崎 ~ 国分
459	大分 ~ 日田	479	新水前寺 ~ 豊後竹田
460	大分 ~ 天ヶ瀬	480	宮地 ~ 三重町
461	大分 ~ 豊後森	481	下今市 ~ 春日部
462	大分 ~ 宮地		
463	大分 ~ 豊後竹田		
464	津久見 ~ 日向市		
465	佐伯 ~ 延岡		
466	佐伯 ~ 日向市		
467	延岡 ~ 宮崎		
468	延岡 ~ 南宮崎		
469	延岡 ~ 宮崎空港		
470	南延岡 ~ 宮崎		

上記の区間は「令和3年度国家公務員等の旅費に関する法律」に基づくもので、参考値です。
 このため、「令和4年度国家公務員等の旅費に関する法律」にて内容が変更になる可能性があります

【図表：特区について】



[A] **[C]** **[ハ]**
 ・【A】～【ハ】まで乗車した場合は、【A】～【C】の区間については、特急料金の計上が認められます。

[A] **[B]**
 ・【A】～【B】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

[A] **[B]** **[E]**
 ・【A】～【E】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

[A] **[C]** **[D]**
 ・【A】～【D】まで乗車した場合は、【A】～【D】の区間について、特急料金の計上が認められます。

対象区間

1	<p>【申請関連】 令和3年度の「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」で採択されました。本事業でも申請は可能ですか？</p>	<p>「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」や、令和4年度「文化芸術による子供育成推進事業」（巡回公演事業、芸術家の派遣事業等）にて申請をしている、又は採択をされた学校であっても、本事業への申請は可能です。ただし、採択校を決める際の優先順位には影響する可能性があります。</p> <p>また、仮に今年度複数の事業にて採択された場合には、別々に事業実施をお願いいたします。（派遣事業と再興事業どちらも採択されたため、派遣事業は辞退する、ということはありません）</p>
2	<p>【申請関連】 「学校による提案型」と「プログラム選択型」両方に申請、又は「学校による提案型」を複数申請することは可能ですか？</p>	<p>複数の区分に申請することは可能ですが、複数の区分で採択される、ということはありません。同一区分に複数申請することはできません。</p>
3	<p>【申請関連】 本事業について、芸術団体から営業が来たのですが、どうすれば良いですか？</p>	<p>団体から学校へご案内があることがありますが、あくまで学校申請方式ですので、学校主体で申請するかどうかご判断ください。</p>
4	<p>【申請関連】 保育園・幼稚園での申請は可能ですか？地域の人も一緒に鑑賞しても良いですか？</p>	<p>単独での申請ができるのは、1,2ページに記載の「対象」のみとなります。対象となる学校との合同開催であれば、鑑賞いただくことは可能です。</p> <p>地域の方の鑑賞は、学校でご判断ください。</p>
5	<p>【申請関連】 部活動での申請は可能ですか？</p>	<p>部活動やクラブ活動での申請はできません。より多くの子供たちに芸術鑑賞・体験が享受できるよう、計画をお願いします。</p>
6	<p>【費用関連】 自治体の別の補助金との併用は可能ですか？自治体が負担する金額の不足分を計上しても良いですか？</p>	<p>本事業は文化庁のみが主催となる事業であり、自治体は「共催者」となります。補助金ではありませんので、全体費用の不足分を補填するという考え方ではありません。本事業で申請いただき採択され、「共催者」となる自治体から補助金が出る場合には、収入にあげていただく必要があります。</p> <p>詳しくは事務局までお問合せください。</p>

7	<p>【費用関連】 学校が集金されることはありますか？</p>	<p>本事業の公演で、学校から費用を集金することはありません。ただし、芸術団体は採択を受けた回数・確定額以上を自己負担することはできませんので、必ずしも学校のすべての要望をきくことはできません。</p> <p>このため、採択内容に追加して要望等がある場合には、団体が直接追加の費用を請求する場合があります。</p> <p>例) 申請・採択時1回で計上→3回実施希望の場合、追加の2回分は学校負担となります。</p> <p>申請時の綿密な打合せが不可欠です。</p>
8	<p>【費用関連】 PCR検査費用は計上しても良いですか？</p>	<p>PCR検査・抗原検査費用については、申請時は計上できません。(自治体ごとに状況が異なるため、採択校が決まり次第別途ご案内します。)</p> <p>コロナ対策費用として計上可能なのは、消毒液やフェイスシールド、パーティション等です。</p>
9	<p>【費用関連】 タクシーを利用しても良いですか？</p>	<p>原則として公共交通機関のご利用をお願いしております。</p>
10	<p>【費用関連】 費用や、指導者の人数に上限はありますか？</p>	<p>上限はありません。主指導者は1人でなくても構いません。</p> <p>ただし、文化庁の別事業で同様の業務・仕様が発生しているにも関わらず、単価が異なるのは不可です。</p> <p>内容に比して金額が廉価なものを優先して採択します。</p>
11	<p>【その他】 申請時よりオンラインでの配信を予定しています。問題ありませんか？</p>	<p>申請時は原則対面実施でご提出ください。健康上配慮が必要な生徒等、対面で実施することが困難であり、オンラインでも効果的な実施ができる場合はこの限りではありませんが、申請時事前に事務局へご相談ください。</p>